# ESET PROTECT ソリューション クライアント管理 クラウド対応オプション(V7.2) 利用手順書

第17版

2022年6月7日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

# 内容

1.	はじめに	3
2.	必要な作業について	4
3.	事前準備	5
4.	既存のウイルス対策ソフトのアンインストール【クライアント端末側作業】	14
5.	クラウドオプションへのライセンスの追加【管理サーバー側作業】	15
6.	クライアント端末への展開【管理サーバー側作業】【クライアント端末側作業】	19
7.	クラウドオプションで管理できていることを確認【管理サーバー側作業】	81

# 1. はじめに

- 本書は、法人向けサーバー・クライアント用製品「ESET クライアント管理 クラウド対応オプション(以下、クラウドオプション)」をご利用になるお客さま向けの手順書となります。
- 本書は、本書作成時のソフトウェア及びハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアの バージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能及び名称が異なっている場 合があります。また本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。
- 本書内の画面イメージは、Windows10 をベースにして作成しております。そのため、OS によっては 記載内容と名称が異なっている場合がございます。
- 本書内の画面イメージは、ESET Security Management Center V7.2 と ESET Endpoint アンチウイルス V7.3 を使用しています。他のプログラムでも導入の流れに違いはございません。各プ ログラムのインストールおよび、アンインストール手順に関しましては、弊社ユーザーズサイトで公開して います、各プログラムのユーザーズマニュアルを参照ください。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態問わず、禁じます。
- ESET、ThreatSense、LiveGrid、ESET Endpoint Protection、ESET Endpoint Security、 ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security for Microsoft Windows Server、 ESET Security Management Center は、ESET,spol. s r.o.の商標です。Microsoft、 Windows、Windows Server、Hyper-V、Active Directory、Internet Explorer、 Microsoft Edge、Outlook、SmartScreen、Windows Live は、米国 Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。 Mac、Mac logo、Mac OS、OS X は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc.の商 標です。
- 本書内で使用される略称については以下の通りです。
   EES = ESET Endpoint Security
   EEA = ESET Endpoint アンチウイルス
   EESM = ESET Endpoint アンチウイルス for OS X
   EEAM = ESET Endpoint アンチウイルス for OS X
   EEAL = ESET Endpoint アンチウイルス for Linux
   EESA = ESET Endpoint Security for Android
   ESSW = ESET Server Security for Microsoft Windows Server
   EFSL = ESET File Security for Linux
   EFSL = ESET File Security for Linux
   EFSL = ESET File Security for Linux
   ESMC = ESET File Security for Linux
   ESMC = ESET Server Management Center
   EM エージェント = ESET Management エージェント

# 2. 必要な作業について

クラウドオプションをご利用いただくにあたり、必要な作業は以下の通りです。クラウドオプションのご利用の 際には、必ず「3.事前準備」をご確認いただき、導入作業の流れ、必要な情報を確認の上、導入作業 を進めるようにしてください。



- クラウドオプションのご利用に際し、以下の作業を行います。
- 3.1.動作環境・接続環境の確認
- 3.2.管理可能なプログラムの確認
- 3.3.注意事項、及び禁止事項について
- 3.4.使用できない機能、及び機能制限について
- 3.5.既に ESET 製品をご利用いただいている場合の移行方法の確認
- 3.6.ライセンス情報の確認、ログイン情報の準備

# 4. 既存のウイルス対策ソフトのアンインストール【クライアント側作業】(P.14)

現在インストールされているウイルス対策ソフトをアンインストールします。 すでに ESET 製品をご利用の場合は、以下の作業を参照し、クラウドオプションで クライアント管理を実施します。

#### 5. クラウドオプションヘライセンスの追加【管理サーバー側作業】(P.15)

クラウドオプションの ESMC にライセンスを追加します。

#### 6. クライアント端末への展開【管理サーバー側作業】【クライアント側作業】(P.19)

クラウドオプションで管理するために、各 OS に応じて以下の導入方法を参照し、クライアント展開を実施してください。 A)Windows 端末への展開(P.19)

A)Windows 端本への展開(P.19) B)Mac、Linux 端末への展開(P.50)

- C)Android OS への展開(P.57)
- C)Allulou OSへの展開(P.S7)
- 7. クラウドオプションで管理できていることを確認【管理サーバー側作業】(P.81)

「6.クライアント端末への展開」を実施したら、実際にクラウドオプションの管理 画面でクライアントの管理ができていることを確認します。

完了

# 3. 事前準備

#### 3.1. 動作環境・接続環境の確認

クラウドオプションをご利用になる前に、下記 Webページにて動作環境をご確認いただき、利用可能な環境をご用意ください。

- ESET PROTECT Entry オンプレミス (旧名称: ESET Endpoint Protection Advanced)動作環境 https://eset-info.canon-its.jp/business/ep-entry-o/spec.html
- ■ESET PROTECT Essential オンプレミス (旧名称: ESET Endpoint Protection Standard)動作環境 https://eset-info.canon-its.jp/business/ep-essential-o/spec.html

#### 3.2. 管理可能なプログラムの確認

クラウドオプション では、「ESET Security Management Center(ESMC)」をクラウド上にご用意して 提供させていただきます。

クラウドオプションで管理できる、法人向けサーバー・クライアント用製品のプログラムは以下となります。 (2022 年 6 月時点) <u>対象プログラムとバージョンをご確認のうえ、ご使用ください。</u>

Windows		Мас	Linux		Android		Windo	ows Server	Lin	iux Serve	er	
	EES/EEA	١	EESM/EEAM	EE	EEAL EESA %1		EFSW	ESSW %2	EFSL	EFSL ESSL %3		
V7.3	V8.X	V9.X	V6.8 以降	V8.X	V9.X	V2.11	V3.X	V7.X	V8.X	V7.2	V8.1	V9.X
0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	×

※1 Android 12.x で EESA V3.0 をご利用の場合、デバイスオーナーモードを使用した管理はできません。

※2 ESSW は EFSW の後継プログラムです。

※3 ESSLは EFSL の後継プログラムです。

#### 3.3. 注意事項、および禁止事項について

クラウドオプションをご利用いただくうえでの注意事項、および禁止事項がございます。 必ず下記をご確認のうえ、ご利用ください。

#### 【注意事項】

1	<b>クラウドオプション</b> クライアント用プロ クラウド上管理サ	<mark>√で使用する通信ポートについて</mark> グラムを管理するには、クライアント用プログラム および管理画面利用端末から、 −バーESMC の以下のポートへ通信できる必要がありますので、ご注意ください。
	•2222/TCP	EM エージェントが ESMC と通信する際に利用
	•443/TCP	ESMC が、管理画面利用端末からの Web コンソールアクセスを受ける 際に利用
	•80/TCP •443/TCP	検出エンジンのアップデート用サーバーがクライアント用プログラムからのアク セスを受ける際に利用
	【HTTP プロキシ約 HTTP プロキシ経 がありますので、ご ・HTTP プロキシ ・HTTP プロキシ ・HTTP CONN ・プロキシ認証を ・プロキシサーバ	経由する場合】 在で ESMC に EM エージェントを接続する場合は、以下の条件を満たす必要 注意ください。 かが ESMC で利用する TLS/SSL 通信(2222/TCP)を転送できること IECT メソッドをサポートしていること た必要としないこと(ユーザー名/パスワード設定不可) から、上記ポートへ通信できること
	Android OS の <sup>-</sup> ので、ご注意くださ	Eバイルデバイスを管理する方は、以下のポートへも通信できる必要があります รい。
	•9980/TCP •9981/TCP •5228/TCP •5229/TCP •5230/TCP	モバイルデバイスを ESMC に登録する際に利用 モバイルデバイスが ESMC と通信する際に利用 モバイルデバイスが Firebase Cloud Messaging へ接続する際に利 用

#### ② ウェイクアップコール(ESMC とクライアントの即時通信)について

ESMCはESET Push Notification Service(EPNS)を利用してEMエージェントにウェイクアップコールを送信し、即時通信することが可能です。ウェイクアップコールを利用する場合は、以下の条件を満たす必要があります。

接続詳細	
転送セキュリティ	SSL
プロトコル	MQTT(コンピューター間接続プロトコル)
「ポート	8883
EPNS サーバーのホストアドレス	epns.eset.com

# 3 Eバイルデバイス登録時、クラウドオプションから送信されるメールアドレスについて、 Android のモバイルデバイス登録時や ESMC の通知機能をご利用になる場合、ESMC から送信されるメールがスパム判定される可能性があります。以下のアドレスはスパム判定されないように除外してください。 era-admin@era-cloud.canon-its.jp ④ バックアップ及びメンテナンスについて クラウドオプションサーバー全体のバックアップを毎日 AM2 時~AM4 時で取得します。バックアップ取得中の数分間、ESMC 停止します。この間にタスクを設定するとタスクが実行されない場合があります。本時間帯でタスクのスケジュールの指定は行わないようにしてください。 ⑤ ESMC 上のログ保存について ESMC が取得するクライアント PC からの各種ログデータについては、6ヶ月間保存します。また、 保存期間を変更することはできません。

#### 【禁止事項】

#### **① EM エージェントの接続間隔について**

ESMC と EM エージェントの接続間隔は既定で「20 分」に設定しています。接続間隔を 20 分 未満に設定しないでください。

#### ② レポートファイルの過度なダウンロードについて

レポートファイルをダウンロードする場合、一日に合計 30MB 以上のダウンロードは実施しないで ください。

#### ③ 通知メールの過度な送信設定について

通知機能をご利用になる場合、一日に合計 1,000 通以上通知するように設定しない でください。

#### ④ メールアドレスの送信先について

存在しない電子メールアドレスやお客様以外の第三者の電子メールアドレスを通知の送信先、 および、モバイルデバイス登録のための送信先として設定しないでください。

#### ⑤ モバイルデバイスを管理するために表示される ESMC への操作について

ESMC の管理画面のコンピューター一覧に、管理対象の端末として ESMC 自体が下記のコンピューター名で表示されます。ESMC に対する下記の操作は、クラウドオプションの運用管理に支障をきたしますので、行わないでください。

#### ip-172-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.compute.internal

※「172-31-xxx-xxx」は、お客さまによって異なります。

- 1. コンピューターのシャットダウンタスクによる ESMC のシャットダウンおよび再起動
- 2. オペレーティングシステムのアップグレードタスクによる ESMC の OS のパッチ等のアップデート
- 3. 管理の停止タスクやアンインストールタスクによる ESMC の EM エージェントのアンインスト ール
- 4. コンポーネントアップグレードタスクによる ESMC のアップグレード
- 5. コマンドの実行タスクによる ESMC に対する任意のコマンド実行
- 6. 初期設定されている ESMC のポリシーの変更、および、削除
- 7. ESMC 自体の削除
- 8. ESMC が所属する静的グループの変更

#### 3.4. 使用できない機能、及び機能制限について

クラウドオプションでは下記機能がご使用いただけませんのでご注意ください。

	機能名	詳細	設定場所
1	レポートの電子メ ールによる 送信	レポートを電子メールで送信する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[レポートの作成]
2	SNMP トラップサ ービス、Syslog の送信	通知機能で SNMP トラップの送信、および、 Syslog サーバーへ通知する機能	[通知]
3	エージェント 展開	EM エージェントをリモートで展開する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[エージェント展開]
4	静的グループの同 期	AD/VMware/LDAP/Open Directory/Windows ネットワークと連携して、 管理サーバー上に静的グループを自動で作成す る機能	[タスク] -[サーバータスク] -[静的グループの同期]
5	ユーザー作成	ESET Security Management Center にロ グインするためのログインアカウント作成機能(アク セス権の設定)	[詳細]-[ユーザー] [詳細]-[権限設定]
6	監査ログ	監査ログの生成と閲覧機能	[レポート]-[監査ログ]
7	ユーザー同期	ADと連携しユーザー情報を同期する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[ユーザー同期]
8	レポートの作成	サーバータスク機能を利用してレポートをサーバー 上に作成する機能	[タスク] -[サーバータスク] -[レポートの作成]
9	サーバー設定	ESMC の設定変更	[詳細] -[サーバーの設定]
10	Rogue Detection Sensorを利用し たコンピューター追 加	Rogue Detection Sensor コンポーネントをイ ンストールし、コンピューターを追加する機能	-
11	右記の「詳細」に 記載されているプ ログラムとの併用	ESET Inspect (旧名称:ESET Enterprise Inspector)	-
		ESET Full Disk Encryption	-

#### 3.5. 既に ESET 製品をご利用いただいている場合の移行方法の確認 (1) 個人向け製品を使用。

個人向け製品のプログラムはクラウドオプションで管理することができません。 法人向けサーバー・クライアント用製品のプログラムに入れ替える必要があります。

⇒「3.事前準備」で作業の流れ、必要な情報を確認後、「4.既存のウイルス対策ソフトの アンインストール【クライアント端末側作業】」以降の作業を実施してください。

#### (2) 既に法人向けサーバー・クライアント用製品プログラムを使用。 クライアント管理は未実施。

ご利用の法人向けサーバー・クライアント用製品プログラムが、クラウドオプションで管理可能なプログラムの 場合、EM エージェントを導入することで、クラウドオプションでクライアント管理を行うことができます。

⇒「3.事前準備」で作業の流れ、必要な情報を確認後、「5.クラウドオプションヘライセンスの追加【管理 サーバー側作業】」から作業を実施してください。

「6.クライアント端末への展開」では、【既存お客様向け】の手順を参照し、クライアント管理を実施して ください。

#### (3) 既に法人向けサーバー・クライアント用製品プログラムを使用。 ESMC V7(オンプレミス)で管理を実施。

クライアントの管理を社内にオンプレミスで構築したESMC V7からクラウドオプションに変更する場合には、 現在インストール済みのEMエージェントをアンインストールし、新たにクラウドオプション用のEMエージェント をインストールすることで、クラウドオプションで提供しているESMCに管理を変更することができます。

⇒コントロールパネルのプログラムと機能より「ESET Management Agent」のアンインストールを実施後、 「6.クライアント端末への展開」より【既存お客様向け】の手順を参照し、クライアント管理を実施してく ださい。

クライアントプログラムについても、最新バージョンへのバージョンアップをご検討ください。

#### (4) 既に法人向けサーバー・クライアント用製品プログラムを使用。 クラウドオプション(ESMC V7.0)で管理を実施。

すでにクラウドオプションのESMC V7.0をご利用で、ESMC V7.2にバージョンアップされた場合には、現 在インストール済みの「EMエージェント V7.0」を「EMエージェント V7.2」にバージョンアップする必要が あります。

⇒ESMCのタスク機能を利用しバージョンアップが可能です。

ユーザーズサイトよりダウンロード可能な「ESET Security Management CenterV7.2 ユーザーズ マニュアル」より「4.2 コンポーネントアップグレードタスク(P155)」を実施してください。 ※本タスクを実行すると、各クライアントからのネットワーク負荷がかかるため台数 や時間を分けるなど、実行タイミングを分散することを推奨します。



#### 現在ご利用中のクライアントプログラムのバージョン確認方法

ESET 製品をご利用の端末で、クライアント端末にインストールされている ESET 製品のバージョンがご不明の場合は、下記 Web ページよりご確認ください。

【プログラムのバージョンの確認方法】 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/140?site\_domain=business

#### 3.6. ライセンス情報・ログイン情報の準備

クラウドオプションを利用するにあたり以下2種類の情報が必要です。お手元にご用意ください。

#### (1) ESET ライセンス製品 ライセンス情報

「ESET ライセンス製品」をお申し込みいただいたお客様にメールで、「ESET セキュリティ ソフトウェア シリーズ用 ユーザーズサイト ログイン情報のご案内」をお送りしておりますのでご参照ください。

- シリアル番号 ※メール本文に記載
- ユーザー名 ※ライセンス製品新規購入後の電子納品メールに記載
- 製品認証キー ※下記ユーザーズサイトに記載
- パスワード ※下記ユーザーズサイトに記載

# (2) クラウドオプション ログイン情報

「ESET クライアント管理 クラウド対応オプション」をお申込みいただいたお客様へ、 ユーザーズサイトの「ライセンス情報/申込書作成」に下記情報を記載しておりますので、ご参照ください。

- Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL ※下記ユーザーズサイトに記載
- 管理サーバーの IP アドレス ※下記ユーザーズサイトに記載
- ログイン名
- 初回ログインパスワード
  証明書パスフレーズ
- ※下記ユーザーズサイトに記載 ※下記ユーザーズサイトに記載
- ※下記ユーザーズサイトに記載
- モバイル管理機能
- ※下記ユーザーズサイトに記載

下記弊社ユーザーズサイトにて、ライセンス情報や各種プログラム、資料を公開しております。 ライセンス情報やプログラムの各種設定につきましては、ユーザーズサイトをご参照ください。

#### ■ ユーザーズサイト

https://canon-its.jp/product/eset/users/ ※ログイン時に「シリアル番号」、「ユーザーズサイトパスワード」が必要です。

 ユーザーズサイトログイン後、「ライセンス情報/申込書作成」をクリックして ください。
 ※ 各種資料については、「プログラム/マニュアル」よりダウンロードする ことができます。

2. クラウドオプションのライセンス情報、またはログイン情報は、以下をご参照ください。

### ア)ESET ライセンス製品 ライセンス情報

アクティベーション情報(プログラムの利用に必要な情報)							
以下のプログラムをご利用の場合は、劇	ー 以下のプログラムをご利用の場合は、製品認証キーとライセンスIDが必要です。						
<ul> <li>Windows向けプログラム(パージョン 6</li> <li>Mac向けプログラム(パージョン 6</li> <li>Android向けプログラム(パージョン</li> <li>Linux向けプログラム(パージョン)</li> </ul>	ン7以降) 以降) ン2) 7以降)						
製品認証キー							
ライセンスID							
初期ESET License Administrator パスワード (ライセンス所有者パスワード)※							
2022年6月30日をもちまして「ESET Li になります。 なお、以下の作業をおこないたい方は、 ・オフラインライセンスファイルのダ ・手動によるコンピューターのアクテ・ ※「ESET Business Account」にライセ 違いの主張につきキ」では、FSET B	cense Administrator」のサービス4 ESET社が提供するWebサイト「ESI <b>ウンロード</b> <b>イペーション解除</b> ンンスを登録する際に入力が必要にな wienses Arcount 開設手順書をご参	2終了します。後継サービスは「ESET Business Account」 T Business Account」をご利用ください。 で3場合があります。 昭ください					

イ)クラウド対応オプション ログイン情報

ESETクライアント管理 クラウド対応オプション ご利用情報						
Webコンソールのご利用時や、クライアント端末とクラウド上のクライアント管理用プログラムの接続などに、以下の情報が必要で す。						
製品名	ESETクライアント管 25-249ユーザー用	理 クラウド対応オプション				
Webコンソール(管理画面)ログイン用URL	https://	'/era/webconsole				
管理サーバーのIPアドレス						
ログイン名	-					
初回ログインパスワード(※)						
証明書パスフレーズ						
モバイル管理機能	未使用					
契約終了日						
(※)ログインパスワードは初回ログイン後に変更してください。変更後のログインパスワードはお客さまご自身で大切に保管してください。						

#### 【参考】

ユーザーズサイト「プログラム/マニュアル」より、「Windows 向けクライアント用プログラム」を選択すると、 以下のようなダウンロードページが表示され、各種プログラムのダウンロードやオンラインヘルプの閲覧などが 可能です。

)Windows向けプログラム							
Windows環境でご利用になる場合は、以下のクライアン	ント用プログラムをダ	ウンロードし	てください。				
			プロ・	グラム	ユーザーズマ	?ニュアル	乳白に向すて
プログラム名	プログラム名 リリースノート 変更ゆ		64bit	32bit	オンラインヘルプ (ESET社提供)	補足資料	設定に関9る 注意事項
ESET Endpoint Security 新バージョン提供開始	ダウンロード	<u>256</u>	ダウンロード	ダウンロード	<u>256</u>	ダウンロード	
ESET Endpoint アンチウイルス 新 <b>バージョン提供開始</b>	ダウンロード	<u>256</u>	ダウンロード	ダウンロード	<u>256</u>	ダウンロード	-9-0-K

# 4. 既存のウイルス対策ソフトのアンインストール【クライアント端末側作業】

#### ・他社製ウイルス対策ソフトのアンインストール

クライアント端末に他社製のウイルス対策ソフトがインストールされている場合は、ESET をご利用いただく 前にアンインストールする必要があります。 複数のウイルス対策ソフトの併用は、パフォーマンスの低下やトラブルの原因となります。



他社製ウイルス対策ソフトのアンインストール方法がご不明の場合は、 下記のWEBページをご参照ください。 【他社製ウイルス対策ソフトのアンインストールについて】 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/81?site\_domain=business

他社製ウイルス対策ソフトのアンインストール後は、本資料「5. クラウドオプションへのライセンスの追加 【管理サーバー側作業】」へ進んでください。

# 5. クラウドオプションへのライセンスの追加【管理サーバー側作業】

以下の手順を参照し、ライセンスの追加を行ってください。

1. Web ブラウザより、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、[危険性を承知で続行]ボタンをクリックします。

<ul> <li>         ・          ・</li></ul>		
Firefox はセキュリティ上の薄在さ快知したため、52.196.136.35 への接続を中止しました。このサイトに訪問すると、攻撃者が パズワードやメールアドレス、フレジャカードの詳細な情報を盗み取るうとする恐れがあります。 エラーの説明 反う (信気) 詳細情報 ウェブサイトは証明音で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明音を使用しているため、Firefox はこのサイ トを信頼しません。 エラーコード: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT 証明音を確認 反る (信気) 危険性を来如で続行	<mark>!</mark> 警	告: 潜在的なセキュリティリスクあり
エラーの説明 反 0 (推美) 詳細情報 ウェブサイトは証明書で同一性を証明します。 52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はこのサイ トを信頼しません。 エラーコード: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT 証明書を確認 <u>反 2 (推崇)</u> 危険性を承知で統行	Firefox /ใ้มว-	は世キュリティ上の著在的な毎点を使知したとめ、52.196.136.35 への接色を中止しました。このサイトに訪問すると、双掌者が ドやメールアドレス、クレジットカードの詳細な情報を盗み取ろうとする恐れがあります。
ウェブサイトは証明書で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はこのサイトを信頼しません。 エラーコード: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT 証明書を確認 反こ(信要) 危険性を承知で統行	エラーの	設明
ウェブサイトは証明書で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はこのサイトを信頼しません。 エラーコード: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT 証明書を確認 <u>戻る (指集)</u> 危険性を承知で統行		
Iラ-J-F: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT 証明書を確認 反乙(描葉) 危険性を承知で統行		ウェブサイトは証明書で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はこのサイトを信頼しません。
証明書を確認 戻る(推集) 危険性を承知で統行		I7-J-F: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT
展る(構築) 危険性を承知で統行		証明書を確認
		展る(推奨) 危険性を承知で統行

- ※ ここでは、ESMC インストール時に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画 面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。
- ※ お使いのブラウザによっては、表示内容が異なります。

2. 「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した

①「ESMC ログイン名」、②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、 ④[ログイン]ボタンをクリックします。

※ 初回ログイン時、また、パスワード有効期限が切れた場合は、画面の指示に従って パスワード変更を行ってください。また、左下の「パスワード変更」から変更することも 可能です。

ESET SECURITY MANAGEMENT CENTER	
ログイン	
8	
A パスワード	
<ul> <li>● 日本語</li> </ul>	
<ul> <li>ドメインユーザーとしてログイン</li> <li>マルチタブでのセッションを有効化</li> </ul>	
ログインパスワード変更	
	<ul> <li>ESET SECURITY MANAGEMENT CENTER</li> <li>ログイン</li> <li>ペ</li> <li>パスワード</li> <li>日本語</li> <li>ドメインユーザーとしてログイン</li> <li>マルチタブでのセッションを有効化</li> <li>ログイン</li> <li>パスワード変更</li> </ul>

 ESMC のスタートアップウィザードが表示された場合は[次へ]ボタンをクリックして進むか、[スタ ートアップウィザードを閉じる]リンクをクリックして閉じます。
 ※ 続いて新機能紹介が表示された場合は、「×」で閉じてください。

SECONTY MANA	Service P		- 4 B	Science Contraction	10 10 T	anacaran 14.248	ESET Security Management Center
	er oostoer	Gregolicy Douri	Management Davide Sarver 1	etra ina fred	3 A	2	ネットワークの保護と管理のためのESETビジネスソリューションをお選び だき、誠にありがとうございます。
	*/9/2083t	<del>б</del> и(хат-эа ж U	m	近日 <b>かが果</b> です	24 a 1007 - 53	194922	このウィザードはESET Security Management Centerの基本概念と管理対象 キュリティ製品について説明します。
		733××Adbi ✓ ∝ ● 100×690 ▲ 11×570 60	196. 1 1 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	5	• 12 • 12	5	製品を効果的に展開および使用するために、説明をよくお読みください。 ヘッダーの右側の(ヘレプ)メニューを使用すると、いつでもヘリプが表示。
	100% 33% 	248-5-512/37-37 248-5-512/37-37	- Kei(),	3 WRIA St. R. MIA O	9940 7 -01 6 0 9 8 10 10 9 0	1. 171 linge G	まり、このワイサートはいつでもこのメニューからアクセスできまり。
	CSCT Support News	188 v / = <sup>7</sup>	3				

4. 画面左側のメニューより、「詳細」→「ライセンス管理」をクリックします。 [ラインセンスの追加]ボタンをクリックします。

eset	SECURITY MANAG	EMENT CENTER ロマコンピューター名 クイックリンクマ 00 へいご
	動的グループテンプレー ト	
G	送信されたファイル	
	PRS man 除外	
	1 ライセンス管理	
	アクセス権	
		ニノセンフ(地)泊加されていません
	ピア証明書	ノイ ビノ人にいら川ごれしていません ライヤンフを絵句するには、ESET Businger Ares unitきたはSET MSD管理者に接体するか、製品物料キーを検用
		ライヤンスの追加
<b>/</b> >		
	回 閉じる	

- 5. ライセンスの追加をします。製品認証キーを使って追加する場合は 5-1 へ、 ESET Business Account を使って追加する場合は 5-2 へお進みください。
  - 5-1. 製品認証キーを使って追加する
    - 「3.6. ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した製品認証キーを入力し、[ライセンスの追加]ボタンをクリックします。

ライセンスの追加	2
次のオプションのいずれかを使用して、ライセンスを追加できます。	
○ ESET Business AccountまたはESET MSP管理者	
<ul> <li>製品認証キー</li> </ul>	
オフラインライセンスファイル	
10.000 t _	
BUILDOR T	
a	
ユーザー名と/ スワードがある場合の手順	
ライセンスの通知 キャンセル	

#### 5-2. ESET Business Account を使って追加する

「ESET Business Account」を選択し、電子メールアドレスとパスワードを入力し、 [ライセンスの追加]ボタンをクリックします。

ライセンスの追加
次のオプションのいずれかを使用して、ライセンスを追加できます。 ESET Business AccountまたはESET MSP管理者 刻品は オフラインライセンスファイル
ESET Busin S AccountまたはESET MSP管理者ログイン A パスワード
▲ パスワード* 表示 注記: ESET License Administratorセキュリティ 智理者アカウント資格情報も使用できますが、ライセンスを新しい <u>ESET Business Account</u> に修行 することを# 触めします。
ライセンスの追加 キャンセル

6. ライセンスが追加されていることを確認します。

eser	SECURITY MANAGE	EMENT CENTER					□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
	動的グループテンプレー ト	ライセンス管理	ステータス	<b>A O </b>		製品名	วิาช
<b>G</b>	送信されたファイル 隔離	タグ	o タグ	$\bigtriangledown$	フィルタ	の追加	
	除外			所有者名		連絡先	4.6
alla	ライゼン人管理			D			
ات				<i>v</i> -			
Ø							
8	ピア証明書						
Φ	認証局						
ሌ		$\bigcirc$					
		ここでは、適用されたタグのリストを確 認し、すばやくフィルタリングできま す。					

以上で、クラウドオプションへのライセンスの追加は完了です。 続いて、「6. クライアント端末への展開」を実施してください。

#### 6. クライアント端末への展開【管理サーバー側作業】【クライアント端末側作業】

クラウドオプションでクライアント管理を行う手順について、【新規お客様向け】また【既存お客様向け】に以 下 2 通りの手順を記載しております。

ご利用状況に応じて、以下を参考にクラウドオプションでの管理を開始してください。

Windows 以外の端末への導入については、「B)Mac、Linux 端末への展開(P50)」「C)Android へ の展開(P57)」をご確認ください。

#### A)Windows 端末への展開



Web ブラウザからクラウドオプションの ESMC にアクセスし、クライアントの管理状況を確認します。

<事前準備>HTTP プロキシを経由する場合【管理サーバー側作業】

各クライアントが HTTP プロキシを経由してクラウドオプションの ESMC に接続する場合は、事前に EM エ ージェントとクライアントプログラムの両プログラムに対して、HTTP プロキシ経由用の設定をポリシーで作成 します。

HTTP プロキシを経由しない場合は、新規または既存お客様向け手順に応じて、オールインワンインスト ーラー作成に進んでください。

以下に、各プログラムのポリシー作成手順を記載します。

#### 【EM エージェント向け、HTTP プロキシ経由ポリシー作成方法】

1. Web ブラウザより、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、[危険性を承知で続行]ボタンをクリックします。

<u>.</u>	警告: 潜在的なセキュリティリスクあり
	Firefox はセキコリティ上の軍在的な発展さ後知したため、52-196、136.35 への厚視を中止しえした。このサイトに訪問すると、攻撃者が パスワードやメールアドレス、クレジットカードの詳細な情報を送み取らうとする恐れがあります。
	1万-0股明
	戻る(注集) 詳細情報…
	ŶŢプザイトは証明書で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はZのサイ トを信頼しません。 エラーコード: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT 証明書を確認
	<b>反る (性愛)</b> 念険性を承知で続行

※ ここでは、ESMC インストール時に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画 面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。

※ お使いのブラウザによっては、表示内容が異なります。

3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④[ログイン]ボタンをクリックします。
 ※ 初回ログイン時、また、パスワード有効期限が切れた場合は、画面の指示に従ってパスワード変更を行ってください。また、左下の「パスワード変更」から変更することも可能です。

		eser SECURITY MANAGEMENT CENTER	
		ログイン	
Nucleon Contraction	1	8	
-	2	A パスワード	
	3	<ul> <li>● 日本語</li> </ul>	
		<ul> <li>ドメインユーザーとしてログイン</li> <li>マルチタブでのセッションを有効化</li> </ul>	
	4	ログイン パスワード変更	12 2 2 2 1
	1	へルプを開く © 1992 - 2018 ESET, spol. s r.o All rights reserved.	

3. 「ポリシー」→[新しいポリシー]ボタンをクリックします。



4. 以下を参考に入力し、[続行]ボタンをクリックします。

名前

ポリシー > HTTPプロキシ紹	由ポリシー(EMエージェント)	
基本	名前	
設定	HTTPプロキシ経由ポリシー (EMエージ	エント)
割り当て	說明	
サマリー	HTTPプロキシを経由するためのプロキシ	シ設定
	タグ	
	タグを選択	

HTTP プロキシ経由ポリシー(EM エージェント)

5. 「ESET Management Agent」を選択し、「詳細設定」を展開します。 プロキシ設定タイプにて、「グローバルプロキシ」が選択されていることを確認し、左側アイコンで 真ん中の「●」を選択します。 グローバルプロキシの[編集]リンクをクリックします。

基本	ESET Management Agent 🗸 🗸	Q 入力すると検索を開始	
設定			
割り当て	± 授続	0	*
サマリー	+ アップデート	0 ●	+
	- 詳細設定	. ○ ●	4
	HTTPプロ <b>キ</b> シ		
	○ ● ∮ プロキシ設定タイプ	(e) ≥ 7.0 グローバリレプロキシ	~
	○ ● ∮ グローバルプロキシ		_
	O ● ∮ レプリケーション(ESMCサーバーへ)	<b>(B≥7.0)</b> 編集	
	○ ● ≯ ESETサービス(アップデート、パッケージ、テレメトリー)	福集	
	ウェイクアップコール		6
	○ ● Ź UDPv4ポート	1237	
	○ ● ゲ UDPv6ポート	1238	
	互換性		

22 / 84

6. 以下の通り入力し、[保存]ボタンをクリックします。

プロキシサーバを使用	<b>有効</b> にする
ホスト	HTTP プロキシサーバのホスト名または
	IP アドレス
ポート	HTTP プロキシサーバのポート番号
ユーザー名	プロキシ認証に対応していないため設定不可
パスワード	
HTTP プロキシが使用できない場	接続する場合は有効にする
合は直接接続を使用する	

グローバルプロキシ		? 🗆 🗙
プロキシサーバを使用		
ホスト		
ボート		20
ユーザー名		
パスワード		
	パスワードの表示	
HTTPプロキシが使用できない場合は直接接続を使用する	4	
	保存 キ	ャンセル
	were can	_

7. 「プロキシ設定タイプ」と「グローバルプロキシ」のアイコンが、真ん中の「●」であることを確認し、 [終了]ボタンをクリックします。

新しいポリシー				
ポリシー > HTTPプロキシ経由ポリ	Jシー(EMエージェント)			
基本	ESET Management Agent 🗸		Q、入力すると検索を開	制始 ?
設定				
割り当て	+ 接続			0 • 4
サマリー	+ アップデート			0 • +
	- 詳細設定			O● ≠
	HTTPプロキシ			
	<ul> <li>         ・          ・          ・</li></ul>	(€) ≥ 7.0	グローバルプロキシ	~
	○ ● ≁ グローバルプロキシ	(0) ≥ 7.0	編集	
	○ ● ∮ レプリケーション(ESMCサーバーへ)	(€) ≥ 7.0	編集	
	○ ● ∮ ESETサービス(アップデート、パッケージ、テレメトリー)		編集	
	+ (57.77.4			0
			1237	0
			1238	
	互换性			
	戻る 続行 終了 キャンセル			
	展る 統行 終7 キャンセル			

以上で、EM エージェント向け、HTTP プロキシ経由ポリシーの作成は完了です。 本ポリシーは、展開時にインストーラーに組み込むことで適用されます。

続いて、クライアントプログラムが HTTP プロキシを経由するためのポリシーを作成します。

# 【クライアントプログラム向け、HTTP プロキシ経由ポリシー作成方法】

1. ESMC にログインし、「ポリシー」→[新しいポリシー]ボタンをクリックします。



#### 2. 以下を参考に入力し、「続行]ボタンをクリックします。

名前	HTTP プロキシ経由ポリシー(クライアント)
説明(任意)	HTTP プロキシを経由するためのプロキシ設定

基本	名前
<del>设定</del>	HTTPプロキシ経由ポリシー(クライアント)
副り当て リー・・	說明
ブイリー	HTTPプロキシを経由するためのプロキシ設定
	タグ
	タグを選択

 クライアント OS の場合「ESET Endpoint for Windows」、サーバーOS の場合「ESET Server/File Security for Microsoft Windows Server(V6+)」を選択し、「ツール」→ 「プロキシサーバ」と展開します。

基本	ESET Endpoint for Windows	~	Q、入力すると検索を開始	?
設定	検出エンジン	- プロキシサーバ		0 • +
#711-	アップデート	○ ● ∮ プロキシサーバを使用	×	0
5.5	ネットワーク保護	<ul> <li>● ∮ プロキシサーバ</li> </ul>		0
	WEBとメール	○ ● チ ポート	3128	
	デバイスコントロール	○ ● ∮ プロキシサーバは認証が必要	x	0
	ツール	○● ∮ ユーザー名		0
	マグラー イル	○ ● ∮ パスワード		0
	通知		パスワードの表示	
	プレゼンテーションモード 診断	○ ● チ プロキシが使用できない場合は直接接続を使 用する	(6) ≥ 6.4	
	ユーザーインターフェース			
	上書きモード			
	展る 続行 終了 キ	モヤンセル		

4. 以下の通り入力します。

プロキシサーバを使用	<b>有効</b> にする
プロキシサーバ	HTTP プロキシサーバのホスト名または
	IP アドレス
ポート	HTTP プロキシサーバのポート番号
プロキシサーバは認証が必要	プロキシ認証に対応していないため設定不可
ユーザー名	
パスワード	
プロキシが使用できない場合は直	接続する場合は有効にする
接接続を使用する	

基本	ESET Endpoint for Windows	~	Q 入力すると検索を開始	?
 割り当て	検出エンジン	_ プロキシサーバ	3 0 ● ≁	٦
サマリー	アップデート	○ ● チ プロキシサーバを使用	✓	0
	ネットワーク保護	○ ● ∮ プロキシサーバ		0
	WEBとメール	○● ≁ ポート		
	デバイスコントロール	○ ● ∮ プロキシサーバは認証が必要	×	0
	ツール 3	○ ● ∮ ユーザー名		0
	ログファイル	○ ● ∮ パスワード		0
	通知		パスワードの表示	
	プレゼンテーションモード 診断	○ ● チ プロキシが使用できない場合は直接接続を使 用する	ⓑ≥6.4	
	ユーザーインターフェース			-
	上書きモード			
	戻る 統行 終了 キャ	ンセル		

5. 「プロキシサーバを使用」「プロキシサーバ」「ポート」のアイコンが、真ん中の「●」であることを確認し、[終了]ボタンをクリックします。

基本	ESET Endpoint for Windows	~	Q 入力すると検索を開始	?
設定			_	
割り当て	検出エンジン	- プロキシサーバ	(3) O	• *
サマリー	アップデート	○ ● ∮ プロキシサーバを使用		0
	ネットワーク保護	○ ● ∮ プロキシサーバ		0
	WEBとメール	O ● ∮ <mark>ポート</mark>		
	デバイスコントロール	→ ● ケ プロキシサーバは認証が必要	×	0
	ツール	<ul> <li>③ ● チューザー名</li> </ul>		0
	ログファイル	○ ● ≯ パスワード		0
	プロキシサーバ	9	パスワードの表示	
	通知 ブレゼンテーションモード 診断	○ ● ∮ プロキシが使用できない場合は直接接続を使 用する	ē @≥6.4 ✓	
	ユーザーインターフェース 上書きモード			
	戻る 統行 終了	キャンセル		

以上で、クライアントプログラム向け、HTTP プロキシ経由ポリシーの作成は完了です。 本ポリシーは、展開時にインストーラーに組み込むことで適用されます。

続いて、新規、もしくは、既存環境に応じて、オールインワンインストーラーの作成・実行に進んでください。

Point

ポリシーの作成について、詳細は以下 Web ページもご参照ください。 【ESET Security Management Center V7 を利用して、新しいポリシーを作成する 手順】 https://eset-support.canonits.jp/faq/show/11854?site\_domain=business



- ※ ここでは、ESMC インストール時に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画 面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。
- ※ お使いのブラウザによっては、表示内容が異なります。

3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④[ログイン]ボタンをクリックします。
 ※ 初回ログイン時、また、パスワード有効期限が切れた場合は、画面の指示に従ってパスワード変更を行ってください。また、左下の「パスワード変更」から変更することも可能です。

ESET SECURITY MANAGEMENT CENTER	
ログイン	
	ITIM
③ • 日本語 🗸	
<ul> <li>ドメインユーザーとしてログイン</li> <li>マルチタブでのセッションを有効化</li> </ul>	
④ ロクイン パスワード変更	
ヘルプを開く	
© 1992 - 2018 ESET, spol. s r.o All rights reserved.	

3. 「インストーラー」→「インストーラーの作成」→「オールインワンインストーラー」をクリックします。



4. 「セキュリティ製品」にチェックを入れ、[続行]ボタンをクリックします。 ※ここで「完全ディスク暗号化」にチェックを入れないようご注意ください

オールインワンインストーラ インストーラー 〉オールインワンインスト	
基本 ▲ セキュリティ製品 完全ディスク暗号化 証明書	<ul> <li>✓ 製品改善プログラムに参加する</li> <li>              奇効にすると、クラッシュレポート、およびOSバージョンやタイプ、ESET製品             バーション、および他の製品回有の情報といった匿名のテレメトリーデータを             ESETに送信しています。      </li> </ul>
▲ 詳細 ダウンロード	<ul> <li>パッケージの内容</li> <li>② 管理エージェント</li> <li>ジ セキュリティ製品</li> <li>○ 完全ディスク暗号化</li> </ul>
	戻る 続行 終了 キャンセル

5. 「ライセンス」にライセンスが登録されていることを確認します。ライセンス情報をオールインワンイン ストーラーに組み込まない場合は、「×」をクリックすることでライセンス情報を削除できます。

オールインワンインストーラ インストーラー > ESET Endpoint Securit	ラーの作成 <sub>Y</sub> ((a_I <sup>P</sup> )
基本 ▲ セキュリティ 製品	✓ ライセンス
▲ <b>詳細</b> ダウンロード	<ul> <li>製品パパージョン</li> <li>ESET Endpoint Security: windows (WINDOWS)のパージョン7.3.2039.1、冒誦)=」P</li> <li>言語 ③</li> <li>□ 日本語 v</li> <li>設定ポリシー</li> <li>選択</li> <li>▲ エンドユーザーライセンス契約</li> <li>□ アプリケーションのエンドユーザー使用背描装飾の条項に同意し、プライパシーボリシーを確認します。</li> </ul>
	展る 続行 終了 キャンセル

Imparity       Impart (Impart Scale)       X         Impart (Impart Scale)       Impart (Impart Scale)       Impart (Impart Scale)       Impart (Impart Scale)         Impart (Impart Scale)       Impart (Impart Scale)       Impart (Impart Scale)       Impart (Impart Scale)       Impart (Impart Scale)         Impart (Impart Scale)	基本	✓ ライセンス										
Implementation       Imple	▲ セキュリティ製品			×								
Image:	証明書	マロン マロン ESTE Endpoint Security: windows (WINDOWS)の 言語	バージョン7.3.2039.1、 実績ja」9									
A 101       1-9-5-12-3-2400       9010-277-25-       1426       1-9-37       0907       01       0		日本 H マ 識定ポ リシー 週12	項目を選択してください レガシー 059イプ + 38穴	▼ 25 B+18 × ▼	X 24890	810					プリセット	. •
2       2       2       5       2       2       5       3       2       3       3       3       4		▲ エントユーザーライセンス契約	ソフトウェアファミリー	888 8	バージョン	05タイプ	os	32.04	ilia	衰速ログ	EULA	
CDT Codgent Standy       CDT Codge		ア <sup>1</sup> リケーションのエンドユーザー使用的	ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	6.5.2132.6	wind	WIND	ESET	ja_JP	http://ep	http://ep	
INIT Induces Lineary         INIT Induces Lineary         INIT Induces Lineary         INIT         word         WRD         INIT         µP         WRD			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	6.6.2089.1	wind	WIND	ESET	ja_JP	http://reg	http://wo	
1287 Control Statuty       1287 Control Statuty       1281 Control Statuty       1288 Control Statuty <td< td=""><td></td><td></td><td>ESET Endpoint Security</td><td>ESET Endpoint Antivirus</td><td>6.6.2095.1</td><td>wind</td><td>WIND</td><td>ESET</td><td>ja,IP</td><td>http://rep</td><td>http://wp</td><td></td></td<>			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	6.6.2095.1	wind	WIND	ESET	ja,IP	http://rep	http://wp	
B11 Indport Startly       B12 Indport Startly			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	7.0.2120.1	wind	WIND	ESET	ja_JP	http://req	http://reg	
20         657         557			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	7.1.2053.1	wind	WIND	ESET	ja,JP	http://rep	http://wp	
EET Codgoon Searchy       EET Codgoon Searchy<		展: 統行 総丁	ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Antivirus	7.3.2039.1	wind	WIND	ESET	a_JP	http://reg	http://rep	
1827 Independ Security         1827 Independ Security         4.8.2083.1         wind.         1877         µ, JP         Nitglation         Implicity           1827 Independ Security         EEEE Orderwin Security         EEEE Orderwin Security         EEEE Orderwin Security         EEEE Orderwin Security         17.121031         wind         WRD         EEE -         µ, JP         MingLates         EastCates           1827 Endopend Security         1527 Endopend Security         1527.0         wind         WRD         EEE -         µ, JP         MingLates         EastCates           1827 Endopend Security         EEEE Orderwin Security         7.1203.1         wind         WRD         EEET -         µ, JP         MingLates         EastCates           1828 Endopend Security         EEEE Orderwin Security         7.1203.1         wind         WRD         EET         µ, JP         MingLates         EastCates           1828 Endopend Security         EEEE Orderwin Security         7.1203.1         wind         WRD         EET         µ, JP         MingLates         EastCates           1829 Endopend Security         17.14 Macrity for Monceat         7.3203.1         wind         WRD         E317         µ, JP         MingLates         <			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	6.5.2132.6	wind	WIND	ESET	a_JP	http://reg	http://co	
EEE Endoors Fearaby         EEE Endoors Searaby         EEE Endoors Searaby         EEE Endoors Searaby         Fill Statutume         EEE Endoors Searaby         EEE Endoors Searaby         Fill Statutume         EEE Endoors			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	6.6.2089.1	wind_	WIND	ISIT	ja,#	http://wp	http://wp	
NET Indeponsibility         SEE Indeponsibility			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	6.6.2095.1	wind	WIND	ESET	ia_IP	http://reg	http://wp	
EEE Endpoint Searchy         EEE Endpoint Searchy         7.1.20511         wind.         WHOL.         EEE I.         Jac.//         Installants         Installants <th< td=""><td></td><td></td><td>ESET Endpoint Security</td><td>ESET Endpoint Security</td><td>7.0.2120.1</td><td>wind</td><td>WIND</td><td>ESET</td><td>ja,JP</td><td>http://rep</td><td>http://wp</td><td></td></th<>			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	7.0.2120.1	wind	WIND	ESET	ja,JP	http://rep	http://wp	
ESET behaviors fearety         ESET behaviors fearety         7.3.2009.1         wind.         WIND.         ESET.         jac./F         Intelline         Intelline           ESET Server Security         ESET No Security for Moneant.         6.5.2018.0         wind.         WIND.         ESET.         jac./F         Intellines         Intellines			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	7.1.2053.1	wind	WIND	ESET	ia_IP	http://req	http://reg	
BET Siver Security EST File Security for Microsoft. 6.5.32016. eind. WIND. EST (A.J.P. http://www.			ESET Endpoint Security	ESET Endpoint Security	7.3.2039.1	wind	WIND	ESET	ia_IP	http://req	http://reg	
			ESET Server Security	ESET File Security for Microsof	6.5.12018.0	wind	WIND	ESET	ja,JP	http://rep		
			ESET Server Security	ESET File Security for Microsof	7.0.12018.1	wind	WIND	ESET	a_P	http://reg	http://reg	

6. 「製品/バージョン」より、インストールしたいクライアント用プログラムを選択します。

①「言語」で「日本語」を選択します。
 ②既存のポリシーを適用させて、クライアント端末にインストールする場合は「設定ポリシー」から、事前に作成したポリシーを選択します。
 ※HTTP プロキシを経由する場合はこちらを選択します。

オールインワンインストーミ インストーラー > ESET Endpoint Security	ラーの作成 y (pulP)						
基本	✓ ライセンス	z					
<ul> <li>▲ セキュリティ製品</li> <li>証明書</li> <li>▲ 詳細</li> </ul>	製品/バー	ション					
<sup>4</sup> )>۵-۴ (1	ESET Endpo 言語 ③ 日本語 認定ポリジ 道況	ent Security: windows (WNDOWS)(2) ( 	- 799 (72,200) A. STADIO P				
	▲ エンドユ-	<b>ザーライセンス契約</b> -ションのエンドユーザー使用許法	項目を選択してください タグマ フィルタの追加				X 79€9.Þ▼ 0
			ポリシー製品	2.0	99	32/8	۲
			ESET Endpoint for Windows	ファイアウォール - ESMC & EII接続を除く		ESET Security Management Center	r告よびES
			ESET Endpoint for Windows	表示 - バランス重視		詳細レベルの規定の設定。ステーク	タスと道
	戻る	- 続行 - 総7 - 中	ESET Endpoint for Windows	デバイスコントロール - 暴大路のセキュリ		すべてのデバイスがブロックされ:	.ます。デ
			ESET Endpoint for Windows	デバイスコントロール - 成み取り専用		すべてのデバイスが読み取り専用!	です。 #
			ESET Endpoint for Windows	090FA=X00F1F=585640.		ZORN ZI - htt. KRITER	UCLT.
			ESET Endpoint for Windows	ログ・発展なイベントのみを出力		ポリシーは、警告、エラー、意大	the form
			ESET Endpoint for Windows	ウイルス対策・最大限のセキュリティ		機械学習、詳紙動作検査、55Lフィ	イルタリ
			ESET Endpoint for Windows	ウイルス対策 - バランス重視		はとんどの設定に推開されるセキ・	
			ESET Endpoint for Windows	表示 - 非表示モード		通印、アラート、GUIのコンテキス	ストメニ
			0				
			ESET Endpoint for Windows	HTTPプロキシ探由ポリシー(クライアン…		HTTPプロキシを統由するためのプ	プロキシ
						OK .	₹7>±01

8. 「エンドユーザーライセンス契約」の「アプリケーションのエンドユーザー使用許諾契約の条項に同意し、プライバシーポリシーを確認します。」にチェックを入れ、[続行]ボタンをクリックします。

オールインワンインスト インストーラー > オールインワン	ラーの作成 インストーラーの作成
基本 セキュリティ 裂品	✓ ライセンス
証明書 ▲ 詳細 ダウンロード	<ul> <li>         Star/ビージョン         <ul> <li></li></ul></li></ul>
	展る 続行 終了 キャンセル

 ①「ESMC 証明書」が選択されていることを確認します。
 ②ESMC 証明書に証明書が登録されていることを確認します。
 ③「証明書パスフレーズ」には、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で 確認した「証明書パスフレーズ」を入力します。
 ④[続行]ボタンをクリックします。

基本			ピア証明書
セキュリ	リティ製品	1	SMC証明書
証明書		) '	○ カスタム証明書
▲ 詳細		2	ESMC証明書
ダウンロ	$\square -  ^{\diamond}$		
	(	3	
			証明書パスフレース ②
		1	
		1	証明書パスフレーズを表示
			● 様行 終了 キャンセル

 ①「名前」には任意のインストーラー名を入力します。
 ※「説明」の入力は任意です。
 ②「親グループ(任意)」を選択すると、インストール直後にクライアントが所属する静的グループ を選択することができます。

※既定では「LOST+FOUND」グループに所属します。

③[ESET AV Remover を有効にする]に**チェックが入っていない**ことを確認します。チェック が入っていた場合は外してください。



11. 「インストーラーの初期設定」の「設定テンプレート」では、以下を参考に設定します。

設定しない	既定の設定から変更せずに、エージェントをクライアント端末にインス トールする場合
ポリシーのリストから	既存のポリシーを適用させて、エージェントをクライアント端末にインス
設定を選択	トールする場合
	※HTTP プロキシを経由する場合はこちらを選択します。





新しいポリシーを作成する場合は、下記の WEB ページをご参照ください。 【ESET Security Management Center V7 を利用して、新しいポリシーを作成する手順】 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/11854?site\_domain=business

 ①「サーバーホスト名(またはサーバーの IP アドレス)」に「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の 準備」で確認した「ESMC サーバーの IP アドレス」を入力してください。
 ②「ポート」にポート番号「2222」が入力されていることを確認します。
 ③[終了]ボタンをクリックします。

<b>F</b> +	1 組み込んだ初期段定は静的グループに適用されたポリシーで置換されます。
基本	設定テンプレート
証明書	○ 段定しない
詳細	ポリシーのリストから設定を選択
ダウンロード	エージェント設定(任意)
	HTTPプロキシ経由ポリシー(EMエージェント) ×
(1	サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス)
	クライアントから接続できるサーバーのホスト名を入力します。空白の場合は、サーバーのホスト名が使用されます
0	ポート
e	2222
	HTTPプロキシ設定
	HTTPプロキシ段定を有効にする
_	
	戻る 統行 終了 キャンセル

13. インストールするクライアント端末の環境にあわせて、[32bit 版をダウンロード]または「64bit 版 をダウンロード」をクリックします。

基本	32bit版をダウンロード 64bit版をダウンロード
セキュリティ製品	
証明書	
詳細	
ダウンロード	



ご利用のネットワーク環境によって、オールインワンインストーラーのダウンロード に時間がかかる場合があります。 プログレスバーが動かない場合でも、プログラムのダウンロードを行っていますの で、しばらくお待ちください。

- 14. ファイルの保存を促す画面が表示されたら、任意の保存先を指定してインストーラーを保存しま
  - す。 ※ ファイル名は、32bit 用のオールインワンインストーラーの場合 「ESMC\_Installer\_x86\_ja\_JP.exe」、64bit 用のオールインワンインス トーラーの場合「ESMC\_Installer\_x64\_ja\_JP.exe」です。

	リポジトリからインストーラーをダウンロ ラーを準備しています 売了	ードしてオールインワンイ:	× >ストー 閉じる		
FSMC Installer x64 ia IP eve (20	5 MR) について行う場作を選んでくださ				_
ESMC_Installer_X64_Ja_JP.exe (20 い。 場所:	⊃ MB) に Jい ( 17 フォ棠作を選ん ( くださ	実行	保存 へ	キャンセル	×

15. 以下の画面が表示されたら、[実行しない]ボタンを選択してください。

Wir	ndows IC	よって P(	こが保護	されまし	た	
Windo と、PC	ws Defender Sm に問題が起こる	artScreen は認識 可能性があります	されないアプリ ト。	の起動を停止し	ました。この:	アプリを実行する
アプリ: 発行テ	: ERA_Installer_ 元: 不明な発行元	x64_ja_JP.exe 5				
					新	実行しない
				閉	เปล	

※アプリ名はダウンロードするインストーラーによって異なります。

16. 終了したら[閉じる]ボタンをクリックします。



以上でオールインワンインストーラーの作成は完了です。 手順 14 で指定した場所に、オールインワンインストーラーが保存されていることを確認し、クライアントに配 布してください。

A-1-2. オールインワンインストーラーの実行【クライアント側作業】

オールインワンインストーラーを各クライアント端末上で実行し、EM エージェントと ESET クライアント用プロ グラムをインストールします。

以下にオールインワンインストーラーの実行手順を記載します。

1. オールインワンインストーラーを右クリックより、「管理者として実行」をクリックします。

	e)	
ESMC_J 4_ja	<ul> <li>開く(O)</li> <li>管理者として実行(A)</li> <li>互換性のトラブルシューティング(Y)</li> <li>スタートにピン留めする(P)</li> <li></li></ul>	
	アクセスを許可する(G)     >       タスク バーにピン留めする(K)       以前のパージョンの復元(V)       送る(N)     >	
	切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S) 削除(D)	
	名前の変更(M) プロパティ(R)	

2. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。

ユ-ザ-アカウント制御 × この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか?				
ESMC_Installer_x64_ja_JP.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター上のハード ドライブ 詳細を表示				
はい	いいえ			
3. 以下の画面が表示され、アプリケーションが起動します。



4. [続行]ボタンをクリックします。

		– ×
PACKAGE	コンポーネントのインストール	?
INSTALLER ようこそ インストール 売了	<ul> <li>このコンピューターはリモートで管理されます</li> <li>サーパ*-:</li> <li>グループ:すべて</li> <li>ライセンス:</li> </ul>	
	Cのインストーラーには次のコンポーネントが含まれます ESET Management Agent 7.2.1267.0 構成: HTTPプロキシ経由ポリシー (EMエージェント) ESET Endpoint Antivirus 7.3.2039.1 構成: HTTPプロキシ経由ポリシー (クライアント)	
	続行	

5. 「保護の設定」画面で、以下を参考に設定し、[インストール]ボタンを クリックします。

ESET LiveGrid フィードバックシステムを有 効にする	チェックを入れると、本プログラムが新しい脅威を発見した場合に ESET 社へその情報を提出します。
望ましくない可能性のある アプリケーションの検出	望ましくないアプリケーションの検出有無を選択します。 ※ESET 製品は「不審なアプリケーション」を「望ましくない 可能性のあるアプリケーション」として検出します。



6. 「インストール成功」画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックして ください。



7. タスクトレイの ESET アイコンをダブルクリックし、ESET のメイン画面が 開きます。



8. 「アップデート」より、検出エンジンのアップデートが自動で開始され、「前回の成功したアップデート」に現在の時刻が入っていることを確認してください。 ※初回アップデートが完了すると、コンピューターの検査が開始いたします。

(ESET) ENDPOINT ANTIV	RUS	- 🗆 X
✔ 現在の状況	アップデート	?
Q コンピューターの検査 💿	ESET Endpoint Antivirus	
<b>ᢒ</b> アップテート	▼ 現在のハージョン:	7.3.2039.1
😥 設定	前回の成功したアップデート:	2020/10/14 17:52:35
<b>亡</b> ツール	・ おうごのアッシュールを表示	2020/10/14 17.52.55
⑦ ヘルプとサポート		
ENJOY SAFER TECHNOLOGY <sup>IM</sup>		◯ 最新版のチェック 🕔 アップデート頻度の変更

以上でオールインワンインストーラーの実行は完了です。 続いて「7. クラウドオプションで管理できていることを確認」に進んでください。

	【既存お客様向け】	
A-2-1.	オールインワンインストーラー(EM エージェントのみ)の作成 【管理サーバー側作業】	

クラウドオプションでクライアントの管理を行うためには、EM エージェントのインストールが必要です。すでに、 クライアント用プログラムをご利用の方は ESMC で作成した EM エージェントインストール用の exe ファイル を実行することで、クラウドオプションで管理を行うことが可能です。

以下に、オールインワンインストーラー(EM エージェントのみ)の作成手順を記載します。

1. Web ブラウザより、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、[危険性を承知で続行]ボタンをクリックします。

🏩 警告: 潜在的なセキュリティリスクあり
ー Firefox はセキュリティ上の道在的な尊威を検知したため、52.196.136.85 への接続を中止しました。20サイトに訪問すると、攻撃者が パスワードャメールアドレス、クレジットカードの詳細な情報を盗み取ろうとする恐れがあります。
エラーの説明
展る(推集) 詳細情報
ウェブサイトは証明書で同一性を証明します。52-196-136-35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はこのサイトを信頼しません。
I7-J-I∱ MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT
<b>証明音を確認</b>
展る(推築) 危険性を承知で続行

- ※ ここでは、ESMC インストール時に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画 面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。
- ※ お使いのブラウザによっては、表示内容が異なります。

2. 「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④[ログイン]ボタンをクリックします。

es	et SECURITY	/ MANAGI	EMENT CE	NTER	
ログイン	ン				
1 🕺					IIIIII
2 A 177	-15				
3 • 日本語			Ŧ		
<ul> <li>ドメイン</li> <li>マルチタ</li> </ul>	ッユーザーとしてログイン ヲブでのセッションを有効(	£			
( <b>4</b> ) ログイン	パスワード変更				1.400
 1.1	/	<b>.</b>	101	100 M	
11	© 1992 - 2018	ヘルプを開く ESET, spol. s r.o All r	ights reserved.		

3. 左メニューより、「インストーラー」→「インストーラーの作成」→「オールインワンインストーラー」をクリックします。



4. 「パッケージの内容」で「管理エージェント」にのみチェックが入っていることを確認し、[続行]ボタン をクリックします。

基本 セキュリティ製品 証明書 ▲ 詳細	<ul> <li>✓ 製品改善プログラムに参加する</li> <li>有効にすると、クラッシュレポート、およびOSバージョンやタイプ、ESET製品 バージョン、および他の製品固有の情報といった匿名のテレメトリーデータを ESETに送信しています。</li> </ul>
ダウンロード	<b>バッケージの内容</b> </th
	戻る 統行 終了 キャンセル

 ①「ESMC 証明書」が選択されていることを確認します。
 ② ESMC 証明書に証明書が登録されていることを確認します。
 ③「証明書パスフレーズ」には、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」 で確認した「証明書パスフレーズ」を入力します。
 ④[続行]ボタンをクリックします。

<b>基本</b> セキュリティ製品 <b>証明書</b>	1	ビア証明書 ESMC証明書
▲ 詳細 ダウンロード	2	ESMC証明書
	3	証明書パスフレーズ ⑦
		<ul> <li>(4)</li> <li>反る </li> <li>(57) キャンセル</li> </ul>

①「名前」には任意のインストーラー名を入力します。

 ※「説明」に入力は任意です。
 ②「親グループ(任意)」を選択すると、インストール直後にクライアントが所属する静的グループを選択することができます。
 ※既定では「LOST+FOUND」グループに所属します。
 ③[ESET AV Remover を有効にする]に**チェックが入っていない**ことを確認します。
 チェックが入っていた場合は外してください。

<b>基本</b> セキュリティ製品 証明書	1	名前 EMエージェントのオールインワンインスト 説明	5-
99996-1		<b>タグ</b> タグを選択	項目を選択してください
	2	親グループ(任意) 選択 または 新規グループの作成	<ul> <li>□ すべて (2)</li> <li>□ LOST+FOUND (2)</li> <li>□ Lest (0)</li> </ul>
	3	ESET AV Removerを有効にする	<ul> <li>✓ 11 Windows コンピューター</li> <li>✓ 11 Unac コンピューター</li> <li>✓ 11 Unac コンピューター</li> <li>✓ 11 Mac コンピューター</li> </ul>
			<ul> <li>⑦ 古いモジュールのコンピューター</li> <li>⑦ 古いオペレーティングシステムのコンピューター</li> <li>⑦ 問題のあるコンピューター</li> </ul>
			<ul> <li>アクティベーションされていないセキュリティ製品を検出</li> <li>モバイルデバイス</li> </ul>
			(ペ キャンセル)

7. 「インストーラーの初期設定」の「設定テンプレート」では、以下を参考に設定します。

設定しない	既定の設定から変更せずに、エージェントをクライアント端末にインス トールする場合
ポリシーのリストから 設定を選択	既存のポリシーを適用させて、エージェントをクライアント端末にインス トールする場合
	※HTTP プロキシを経由する場合はこちらを選択します。

**	1 組み込んだ初期設定は静的グループに適用されたポリシーで置換されま	ŧ.				
<ul> <li>E4</li> <li>セキュリティ製品</li> <li>証明書</li> <li>詳細</li> <li>ダウンロード</li> </ul>	<ul> <li>設定アンブレート</li> <li>設定しない</li> <li>ポリシーのリストから総定を選択</li> <li>エージェント設定(任品)</li> <li>選択</li> </ul>					
	<b>サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス)</b> ウライアントから接続できるサーバーのホスト名を入力します。空白の4	頃日を選択してください <u> タワ.</u> マ <i>オ</i> リッー和A		97	プリセットマ :	× O
	<b>ボート</b> 2222 <b>HTTPプロキシ線定</b> HTTPプロキシ線定を有効にする	EVEN AND     EVEN     EVEN AND     EVEN     EVEN     EVEN     EVEN     EVEN     EVEN     EVEN	30日、2005年に日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		ないことののクライブントクレブリターショー した10回名 フォントル、35パンクリター 160回コンビューターを超えるチャトワー。 オーラントンドの形式のシブリターションル。 ドロプロドシを接近するよめのプロドシー	
	展る 属行 利了 キャンセル				<b>1</b> 17585	L

 ①「サーバーホスト名(またはサーバーの IP アドレス)」に「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の 準備」で確認した「ESMC サーバーの IP アドレス」を入力してください。
 ②「ポート」にポート番号「2222」が入力されていることを確認します。
 ③[終了]ボタンをクリックします。

	1 組み込んだ初期設定は静的グループに適用されたポリシーで置換されます。
基本	設定テンプレート
セキュリティ製品	
証明書	ポリシーのリストから設定を選択
詳細	
ダウンロード	エージェント設定(任意)
(1)	HTTPプロキシ経由ポリシー(EMエージェント) ×
Ŭ	サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス)
(2)	クライアントから接続にきるリーハーの小スト石を入力します。空日の場合は、リーハーの小スト石が使用されます
Ŭ	ポート
	2222
	HTTPプロキシ設定
	□ HTTPプロキシ設定を有効にする
	3
	戻る 統行 終了 キャンセル

9. インストールするクライアント端末の環境にあわせて、[32bit 版をダウンロード]または「64bit 版 をダウンロード」をクリックします。

基本	32bit版をダウンロード 64bit版をダウンロード
セキュリティ製品	
証明書	
詳細	
ダウンロード	

- 10. ファイルの保存を促す画面が表示されたら、任意の保存先を指定してインストーラーを保存します。
  - ※ ファイル名は、32bit 用のオールインワンインストーラーの場合 「ESMC\_Installer\_x86.exe」、64bit 用のオールインワンインス トーラーの場合「ESMC\_Installer\_x64.exe」です。

K	×
	リボジトリからインストーラーをダウンロードしてオールインワンインストー ラーを準備しています 売了
	RIUS
ESMC_Installer_x86.exe (64.3 M 場所: !	3) について行う操作を選んでください。 実行 保存 ヘ キャンセル ×



ご利用のネットワーク環境によって、オールインワンインストーラーのダウンロードに時間がかかる 場合があります。 プログレスバーが動かない場合でも、プログラムのダウンロードを行っていますので、しばらくお待 ちください。

11. 以下の画面が表示されたら、[実行しない]ボタンを選択してください。



※アプリ名はダウンロードするインストーラーによって異なります。

12. 終了したら[閉じる]ボタンをクリックします。



以上でオールインワンインストーラーの作成は完了です。 手順 10 で指定した場所に、オールインワンインストーラーが保存されていることを確認し、クライアントに配 布してください。

A-2-2. オールインワンインストーラー(EM エージェントのみ)の実行 【クライアント側作業】

オールインワンインストーラーを各クライアント端末上で実行し、EM エージェントをインストールします。 以下にオールインワンインストーラーの実行手順を記載します。

1. オールインワンインストーラーを右クリックより、「管理者として実行」をクリックします。

IC I	開く(O)
4_ja 🌎	/ 管理者として実行(A)
	互換性のトラブルシューティング(Y)
	スタートにピン留めする(P)
	Windows Defender でスキャンする
Ċ	共有
	アクセスを許可する(G) >
	タスク バーにピン留めする(K)
	以前のバージョンの復元(V)
	送る(N)
	切り取り(T)
	⊐ピ−(C)
_	ショートカットの作成(S)
	削除(D)
	名前の変更(M)
_	プロパティ(R)

2. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。

この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか?
ESMC_Installer_x64.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター上のハード ドライブ
詳細を表示 はい いいえ

3. 以下の画面が表示され、アプリケーションが起動します。



4. [Continue]ボタンをクリックします。

		- ×
PACKAGE	Install Components	?
INSTALLER Welcome Installation Finish	(i) This computer will be managed remotely Server: Group: すべて	
	The following components are included in this installer ESET Management Agent 7.2.1267.0 Configuration: HTTPプロキシ経由ポリシー (EMエージェント)	

以下のような画面が表示され、自動的にインストールが進みます。

			- ×
PACKAGE	Installation in p	rogress	?
INSTALLER Welcome Installation Finish		Unparalleled performance ESET's multi-layered technology uses intelligence from sensors worldwide to ensure you get the maximum le protection with the lowest possible demands on your	n 100 million evel of system.
	Installing		<b>82</b> %
	Validating install		
	Cancel		

5. 「Installation successful」画面が表示されたら、[Done]ボタンをクリックして ください。



以上で、EM エージェントのインストールは完了です。 続いて、「7. クラウドオプションで管理できていることを確認」に進んでください。

#### B)Mac、Linux 端末への展開



Web ブラウザからクラウドオプションの ESMC にアクセスし、クライアントの管理状況を確認します。

B-1-1. クライアント用ブログラムのインストール【クライアント側作業】

各クライアント端末に ESET クライアント用プログラムをインストールします。

インストール方法につきまして、ユーザーズサイトよりダウンロード可能な各プログラムのユーザーズマニュアル をご参照ください。

Point

クラウドオプションの ESMC のソフトウェアインストールタスクを利用して、クライアントプログラムをリモ ートでインストールすることも可能です。 実施手順につきまして、以下の Web ページをご参照ください。 ※先に EM エージェントを導入する必要がございます。 【セキュリティ管理ツールに搭載されているソフトウェアインストールタスクを使用して、クライアント用 プログラムをリモートインストールするには?】 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/5165?site\_domain=business

#### 【HTTP プロキシを経由する場合】

インターネット接続にプロキシサーバを経由する場合は、以下参照しプロキシ サーバー設定を行ってください。 詳細は、各プログラムのユーザーズマニュアルやオンラインヘルプをご参照ください。

◆Mac クライアント用プログラム 「詳細設定」→「プロキシサーバ」

◆Linux サーバー用プログラム(V7.2 以降の場合) Web インターフェースより、「ツール」→「プロキシサーバ」

◆Linux クライアント用プログラム ESMC のポリシー「ESET Endpoint for Linux(V7+)」の「ツール」→「プロキシサーバ」 B-1-2. エージェントライブインストーラーの作成【管理サーバー側作業】

クラウドオプションでクライアントの管理を行うためには、クライアント用プログラムのほかに EM エージェントの インストールが必要です。EM エージェントをインストールするには、EM エージェントインストール用の sh ファ イル「エージェントライブインストーラー」を利用します。

以下に、エージェントライブインストーラーの作成手順を記載します。

1. Web ブラウザより、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した 「Web コンソール(管理画面)ログイン用 URL」にアクセスします。

以下の画面が表示されますので、[危険性を承知で続行]ボタンをクリックします。

警告: 潜在的なセキュリティリスクあり Firefox はセキュリティングあり Firefox はセキュリティとの薄在的な母戚を使用したため、52.196.136.35 への接続を中止しました、このサイトに筋局すると、攻撃者が	
バスワードャメールアドレス、クレジットカードの詳細な偏衡を盗み取ろうとする恐れがあります。 エラーの説明 戻る (推奨) 詳細情報	
ウェブサイトは証明書で同一性を証明します。52.196.136.35 は無効な証明書を使用しているため、Firefox はこのサイ	
トを信頼しません。 エラーコード: MOZILLA_PKIX_ERROR_SELF_SIGNED_CERT 証明書を確認	
反る(推奨) 危険性老承知で続行	

- ※ ここでは、ESMC インストール時に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画 面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。
- ※ お使いのブラウザによっては、表示内容が異なります。

2. 「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④[ログイン]ボタンをクリックします。

(eset) SECURIT	Y MANAGEMENT CENTER
ログイン ① <sup>×</sup>	
2 A 127-F	
3 • 日本語	
<ul> <li>ドメインユーサーとしてログイン</li> <li>マルチタブでのセッションを有効</li> </ul>	ин Ин
<ul><li>④ ログイン パスワード変更</li></ul>	
© 1992 - 20	ヘルプを開く 18 ESET, spol. s r,o, - All rights reserved.

3. 左メニューより、「インストーラー」→「インストーラーの作成」→「エージェントライブインストーラー」 をクリックします。

eser	SECURITY MANAGE	EMENT CENTER					G.	▼ コンピューター名		
	ダッシュボード	インストーラー	*	アクセスグループ 選択 💼	タグ	1	~	フィルタの追加		
G	コンピューター	タグ	Q	名前		タグ	タイプ		ステ	製品
	検出									
	レポート									
	タスク									
	インストーラー							_	_	
	ポ! シー							`		
	コンピュータユーザー	∕_h						休田が日へ		
	通失	$\bigtriangledown$						結果か兄ノ フィルターの検索条件	かりま	こください
	スラータス概要	ここでは、適用されたタグのリストを確						フィルター	ーのクリア	
	詳約 >	認し、すばやくフィルタリンクできま す。								
				🖺 オールインワンインストーラー						
			ł	🖞 エージェントライブインストー						
			ł	GPOまたは StorMスクリプト						
	折り <mark>たたみ</mark>		→	インストーラーの作成 マ	ダウンロ・	- 15 🗢	<i>P</i> ·	クション マ		

4. ①「ESMC 証明書」が選択されていることを確認します。
② ESMC 証明書に証明書が登録されていることを確認します。
③「証明書パスフレーズ」には、「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」 で確認した「証明書パスフレーズ」を入力します。
④[続行]ボタンをクリックします。

コンフィグレーション	✓ 製品改善プログラムに参加する 有効にすると、クラッシュレポート、およびOSバージョンやタイプ、ESET観品
ダウンロード	1 バージョン、および他の製品協有の情報といった匿名のテレメトリーデータを ESETに送信しています。
	ビア証明書
	<ul> <li>ESMC証明書</li> <li>カスタム初期書</li> </ul>
	2 ESMC証明書
	3 証明書パスフレーズ ⑦
	証明書パスフレーズを表示

 ①名前を入力します。
 ※説明の入力は任意です。
 ②「エージェント設定(任意)」の「設定テンプレート」では、以下を参考に 設定します。

設定しない	既定の設定から変更せずに、エージェントをクライアント端末にインス トールする場合
ポリシーのリストから	既存のポリシーを適用させて、エージェントをクライアント端末にインス
設定を選択	トールする場合
	※HTTPフロキシを経田する場合はこちらを選択します。

証明書	1	名前					
コンフィ <b>グレ</b> ーション		エージェントライブインストーラ	_				
ダウンロード		説明		-			
		<b>タヴ</b> 5月55週19	項目を選択してください <i>タワー</i> マ フィルタの追加			79	× ۲
	Ø	エージェント設定(任意)	ポリシー範疇	6.m	97	3349	8
		遥択	ESET Management Agent	接続 - 20分ごとに接続)最大10,000コンピューターのネ		最大10,000クライアントのレプリケーション開発。	¥
		サーバーホストタ(また)サーバー	ESET Management Agent	アプリケーションレポート・すべてのインストールさ		ESET管理エージェントは、(ESETアプリケーション	だけ
		5 M NOT LUNCH	ESET Management Agent	損焼 - 60分ごとに接続(最大50,000コンピューターのネ		50,000コンピューターを超えるネットワークに推奨	ŧż
		クライアントから接続できるサーバーの	PSET Management Agent	接続 - 60株ごとに接続(脱宅の間隔、開間期間にのみ屋		エージェントの既定のレプリケーション間隔は、E	SMC
		>>T>T>T>T>5000000000	ESET Management Agent	HTTPプロキン経由ポリシー(EMエージェント)		HTTPプロキシを経由するためのプロキシ役定	
		ボート					
		2222					
		親グループ(任意)					
		遥訳					
		新しい静的グループ					
		戻る 統行 終了					
			1				

- ①「サーバーホスト名(またはサーバーの IP アドレス)」に「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の 準備」で確認した「ESMC サーバーの IP アドレス」を入力してください。
   ②「ポート」にポート番号「2222」が入力されていることを確認します。
  - ③「親グループ(任意)」を選択すると、インストール直後にクライアントが所属する静的グループ を選択することができます。
    - ※ 既定では「LOST+FOUND」グループに所属します
  - ④HTTP プロキシをご利用の場合は[HTTP プロキシ設定を有効にする]に必ずチェックを 入れてください。

※エージェントをインストールする際にプロキシを経由する場合必要な設定となります。 ⑤[終了]ボタンをクリックします。

证明書		
コンフィグレーション ダウンロード	タグ タグを選択	項目を選択してください
	エージェント設定(任意) HTTPプロキシ経由ポリシー(EMエージェント) ×	
(1)	サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス) v	へ ロ すべて (4) ロ 1057-FOUND (2)
2	ガート 2222	<sup>27</sup> □ test (0) ∨ [0] Windows □>ピューター ∨ [0] tunca ⊃ ピューター
3	親グループ(任意) 重訳	◇ □ Macコンピューター □ おいモジュールのコンピューター
4	<ul> <li>新しル制約ウループー</li> <li>HTTPプロキシ協定</li> <li>HTTPプロキシ協定を取効にする</li> </ul>	<ul> <li>□ おいオペレーディングシステムのコンピューター</li> <li>□ 野園のあるコンピューター</li> <li>□ アクティペーションされていないセキュリティ 副品を検出</li> </ul>
	(5) (AT ++>0)	▶ □ モルイルテルイス
L		<b>–</b>
		ок <b>4</b> тр>ел.

ご利用の OS に応じて、「Linux 用エージェントインストーラ」または「Mac 用エージェントインストーラ」をダウンロードします。
 ※「ESMC Agont Installer tar az 」がグロンロードされます。

※「ESMCAgentInstaller.tar.gz」がダウンロードされます。

証明書 コンフィグレーション <b>ダウンロード</b>	<b>ダウンロードするパッケージ</b> Windows用エージェントインストーラ ダウンロード
	Linux用エージェントインストーラ ダウンロード Mac用エージェントインストーラ ダウンロード

ダウンロードが完了したら、各クライアントに配布し実行します。

B-1-3. エージェントライブインストーラーの実行【クライアント側作業】

エージェントライブインストーラーを各クライアント端末上で実行し、EM エージェントをインストールします。

実行手順につきましては、ユーザーズサイトからダウンロード可能な「ESET Security Management Center V7.2 ユーザーズマニュアル」の「エージェントライブインストーラーの実行(P227)」より、使用する OS の実行方法をご参照ください。

以上で、EM エージェントインストールは完了です。

続いて「7. クラウドオプションで管理できていることを確認」に進んでください。

# C)Android OS デバイスへの展開



C-1. Mobile Device Connector のアクティベーション【管理サーバー側作業】

モバイルデバイスを管理するためのコンポーネント「Mobile Device Connector(以下、MDC)」のアクテ ィベーションを行います。

以下の手順を実施し、MDCのアクティベーションを行ってください。

左メニューの①「コンピューター」、②「すべて」をクリックし、 ③「ESMC 1.  $\forall - \mathcal{N} - \langle ip-172-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.compute.internal > ] \rightarrow$ ④「詳細を表示」をクリックします。 ※「172-31-xxx-xxx」は、お客さまによって異なります。

(ESET) SECURITY MANAGEMENT CENTER コンビューター i 詳細を表示 ダッシュボード (4) コンピューター 🛕 🕒 🗸 🔘 : ₽ 検査 コンピューター ○ モジュールの更新 グループ 2 Q ▽ コンピューター名 ○ 再起動 🛕 検出 ۵ ▶ タスクの実行... へ 🛅 すべて (5) 1 十 新規タスク... LOST+FOUND (4) 3 R ③ 最後に使用されたタスク Þ 🛅 test (0) | 品 ② □ □ Ip-172-31 A ユーザーの割り当て... ✓ ➡ Windows コンピューター ⊘ ポリシーの管理…  $\Box$ ✓ Imlinuxコンピューター ① ウェイクアップコールの送信  $\bigcirc \oslash$ ✓ Mac コンピューター ▲ エージェントの展開... () 製品のアクティベーション解除 😰 古いモジュールのコンピューター 必 連絡先 ☆ 古いオペレーティングシステムのコ... ■ 複数の項目名の変更 Q タグ 🕒 グループに移動... 前 削除... ₫× ミュート □》 ミュート解除

- 2. 「セキュリティリスク」の「ここをクリックすると、リスクを表示します」をクリックします。 3. コンピューターの詳細が、下記の通りであることを確認します。

CSET	SECURITY MANAGEMENT CENT	FER		ק ⊽ ⊐>ピュ-	ター名の様
	<良る コンピューター > 品 ② 配 i 概要		)		
▲ ∭ ⊡ ⊗ & ¢ * >	<ul> <li>③ コンフィグレーション</li> <li>○ ログ</li> <li>&gt; タスクの実行</li> <li>④ インストール済みアプリケーション</li> <li>2 ▲ アラート</li> <li>? 質問</li> <li>▲ 脅威と隔離</li> <li>… 詳細</li> </ul>	RQDN 親クループ IP 獅子された水り ダイナミックグ ループのメン パー	300 /すべて /すべて/Inuxコンピューター /すべて/時期のあるコンピューター /すべて/アクティペーションされていな 品を検出	// i	
		<ul> <li>セキュ</li> <li>アラート</li> <li>未解決の脅威数</li> <li>前回の按続時間</li> <li>検出エンジン</li> <li>更新</li> </ul>	ロティリスク ここをクリックすると、リストを表示し 0 n/a 不明	<b>₹</b> ₹	ES ES 7, ES

58 / 84

①問題	アクティベーションされていません
2製品	ESET Security Management Center モバイルデバイスコネクター



Point

ここでは、「Mobile Device Connector」がインストールされた ESMC サーバーが正しく選択されていることを確認します。

4. 画面右下の「コンピューター」→ [新規タスク] をクリックます。

eser	) sec	:URITY	/ MANAGEME	NT CEN	ITER		
	Î.	〈戻る	コンピューター >	, <u>,</u> ,			
· 🖵	i	概要			アラート 🚺		フィルタの追加
A	٢	コンフ・	ィグレーション				
	Ø	ログ			問題		問題詳細
- -	⊳	タスクロ	の実行		製品がアクティベージ	ションされていま	せん
► /*\	۵	インス	トール済みアプリケー	ション			
0	17A	ד:	アクション				
~	2		検査 モジュールの更新	⊳			
Φ	☆	脅	モバイル	⊳			
ዮ		) ∭ ⊳	<ul> <li>         ・冉起動     </li> <li>         タスクの実行…     </li> </ul>	⊳			
		+	新規タスク				
		Ú Ú	最後に使用されたタ ウェイクアップコー	スク ▷ ルの送信			
		67	連絡先				
		E	グループに移動…				
< >	~	閉じる	コンピューター	~			

5. クライアントタスクの作成画面が開いたら、以下の通り設定し、[続行]ボタンをクリックします。

名前	任意のタスク名 例「MDC のアクティベーション」
説明	任意のタスク説明(必須ではありません) 例「Mobile Device Connector のアクティベーション」
タスク分類	すべてのタス <b>ク</b>
タスク	製品のアクティベーション

クライアントタスク <u>コンピューター</u> 〉 <mark> </mark>	♪ MDCのアクティペーション
<b>基本</b> 設定	名前 MDCのアクティペーション
ターゲット トリガー	<b>タグ</b> タグを選択
サマリー	記知
	<b>タスク分類</b> すべてのタスク ~
	<b>タスク</b> 製品のアクティペーション ~
	戻る         続行         キャンセル

6. ESET ライセンスが選択されていることを確認し、[続行]ボタンをクリックします。

クライアントタスク	
コンビューター > 🖁 🖗 🖟	> MDCのアクティベーション
基本	製品のアクティベーション設定
設定	
ターゲット	
トリガー	
サマリー	
	戻る

7. 「ターゲット名」で [ESMC サーバー <ip-172-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.compute.internal>] が選択されていることを確認し、[続行]ボタンをクリックします。

クライアントタスク <u>コンピューター</u> 〉 <mark>吊                                  </mark>	→ MDCのアクティペーション	
基本設定	コンピューターの追加 グループの追加 ターゲットの削除	
<b>ターフット</b> トリガー サマリー	ターゲット説明       ip-172-31-	]
	展る 様行 キャンセル	

8. トリガータイプに「即時」が選択されていることを確認し、[終了]ボタンをクリックします。 しばらくするとタスクが実行されます。

クライアントタスク <u>コンピューター</u> 〉 <mark> 黒                                 </mark>	1 〉 新規タスク
基本 設定 ターゲット	<b>i トリガータイプ</b> 即時 □時実行
<b>トリガー</b> サマリー	<b>有効期限 ③</b> 2020 11月 15 17:00:49 <b>i ローカル時刻を使用</b>
	戻る 統行 終了 キャンセル

 「コンピューター」→「すべて」→「ESMC サーバー <ip-172-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.compute.internal> 」→ [詳細を表示] より、アラートが消えていることを確認します。
 ※ 上記以外の問題が発生している場合は、適宜対応してください。

eset	SECURITY MANAGEMENT CENT	ER □>ピュ-タ-	-名
	<戻る コンピューター 〉 品 ② № i	p-172-31northeast-1.compute.internal	
<sup>1</sup> 🖵	1 概要		
A	◎ コンフィグレーション	ip-172-31-	
	⊘ ログ	式明の追加	
inter F	▷ タスクの実行	FODN	
	④ インストール済みアプリケーション	親グループ /すべて	
Ô	▲ アラート	IP 172.31.	
~	? 質問	週用されにハリシー 3 数	
φ	登	ダイナミックグルー /すべて/Linuxコンピューター プのメンバー	
Υ.	… 詳細		
>		<ul> <li>✓ すべてOK</li> <li>アラート</li> <li>アラート</li> <li>アラートなし</li> <li>未解決の脅威数</li> <li>0</li> <li>前回の接続時間</li> <li>2019年2月21日 10:49:01</li> <li>検出エンジン</li> <li>パョ</li> <li>更新</li> <li>不明</li> </ul>	
	閉じる コンピューター マ	保存 ハードウェア マ	

以上で、Mobile Device Connectorのアクティベーション作業は完了です。

### C-2. モバイルデバイスの登録【管理サーバー側作業】

クラウドオプションから各クライアント端末へクラウドオプションで管理するための登録リンク、簡単なイン ストール手順の説明をメールで送信します。 各クライアント端末は、メールを受信したら登録用リンクにアクセスすることで、管理が開始されます。

そのため、各モバイルデバイスの電子メール情報を事前にクラウドオプションに登録します。 以下に、登録方法を記載します。

ESMC にログインし、「コンピューター」をクリックします。
 モバイルデバイスを登録したいグループをクリックし、「新規追加」→「モバイルデバイス」をクリックします。



2. 「電子メールで登録」を選択し、[続行]ボタンをクリックします。



 ①Android デバイスを登録する場合は、「Android デバイスを登録している場合は、登録 することで、アプリケーションエンドユーザーライセンス契約の条件に同意し、プライバシーポリシ ーに同意したことになります。」にチェックを入れます。
 ②「モバイルデバイスコネクター」に以下が選択されていることを確認します。

### ip-172-31-xxx-xxx.ap-northeast-1.compute.internal

※「172-31-xxx-xxx」はお客さまごとに異なります。

電子メールでモバイルデバイスの追加
一般 ①
🗌 Androidデバイスを登録している場合は、登録することで、アブリケーションエンドユーザーライセンス契約の条件に同意し、ブライバシーボリシーに同意したことになります。 🛦
Mobile Device Connector 2
ライセンス(任意) ⑦ 選択
親 <b>グループ</b> /すべて 新しい静的グループ

「ライセンス(任意)」の「選択」をクリックし、「5. クラウドオプションへのライセンスの追加」で追加したライセンスを選択します。
 ※製品のアクティベーションを実施するため、クライアントタスクがモバイルデバイス用に作成されます。

電子メールでモバイルデバイ	ての追加					
─般 ✓ Androidデバイスを登録している場合は、	登録することで、アプリ	リケーションエンドユ-	-ザーライセンスま			
Mobile Device Connector						
ライセンス(任意) ⑦ 選択	ライセンスを選択してください タグ タ	<i>⊼7−9</i> ⊼ ▲ <b>0</b> ✓ ®	<ul><li>図 副品名</li><li>パタの追加</li></ul>	ライセンスタイプフラグ	未選択         ▽	X דענערע ס
親 <b>クループ</b> /すべて 新しい静的グループ		所有百名 の D CITS Technical team マ CITS Technical team	連結先 eset-cloud-dev@canon eset-cloud-dev@canon	製品名 ESET Endpoint Security + ESET Endpoint Security +	ユニッ サブコ 142	5イセンスタイプ ◎ ✓ NR ビジネス ·
	こごでは、適用されたタグのリ ストを接張し、すばやくフィル タリングできます。					
		4			_	ок <b>キャンセル</b>

5. [CSV のインポート]ボタンをクリックします。

デバイスの一覧 🔺				
iOSでパーソナル化されたポ	リシーを使用するには、ユーザーがラ	ジ(イスに割り当てられている必要)	があります。デバイスをユーザーにペアリングしてください。 🗌	コンピュータユーザーの構成
デバイス名	電子メール アドレス	説明	割り当てられたユーザー	すべて削除
	<b>A</b>			Ŵ
+ デバイスの追加	+ ユーザーの追加 CSVのイン	ボート コピーと貼り付け		
登録 キャンセル				

6. アップロードより、[ファイルを選択]ボタンをクリックします。

CSVのインポート	
▲ アップロード	▲ ファイルを選択 選 されていません
区切り文字	アップロード
列マッピング	
	戻る 統行 インボート キャンセル

7. 用意しておいた CSV 形式のファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。 ※CSV 形式ファイル 例)

【列 1】 【列 2】 【列 3】 <デバイス名>;<電子メールアドレス>;<説明(任意)> <デバイス名>;<電子メールアドレス>;<説明(任意)>

$\leftarrow \rightarrow \vee \uparrow \square \rightarrow PC$	> デスクトップ > 、 で)	デスクトップの検索	0
	• • • •	///////////////////////////////////////	-
整理 ▼ 新しいフォルダー			
<ul> <li>&gt; ★ クイック アクセス</li> <li>&gt; ● OneDrive</li> <li>&gt; ● PC</li> <li>&gt; ● ネットワーク</li> </ul>	名前 ドロド ipre8 wrapper-windows-x86-32-3.5.43-pro AWSXモ.txt EFSLtxt FTP構築.txt icap txt MDCリスト.csv	更新日時 2020/10/02 19:45 2020/09/23 10:14 2020/10/13 10:38 2020/07/11 16:22 2020/10/01 22:54 2020/10/02 19:37 2020/10/04 17:44 2020/10/15 17:05 2019/03/27 13:43 2020/10/02 19:43 2020/06/15 9:48	
	<	>	
ファイル	名(N): MDCリスト.csv ~	カスタム ファイル (*.text;*.txt;*.csv) 〜 開く(O) キャンセル	

8. [アップロード]ボタンをクリックします。 読み込んだ CSV 形式のファイルのプレビューが表示されます。

CSVのインポート	
▲ アップロード	▲ ノアイルを選択 MDCリスト.csv
区切り文字	
列マッピング	
	戻る 統行 インボート キャンセル

9. [区切り文字]より、「データを分割する区切り文字の選択」から用意した CSV ファイルの列 区切り文字を選択します。

※(例)の通り入力いただいた場合、「セミコロン」を選択してください。 [続行]ボタンをクリックします。

CSVのインポート	
アップロード <b>区切り文字</b> 列マッピング	区切り文字 データを分割する区切り文字を選択: セミコロン ~ その他 データプレビュー "aaa,","bbb,",test "ccc,","ddd,",test
	戻る 続行 インボート キャンセル

10. テーブルプレビューにて、作成した CSV 形式通りに文字列が並んでいることを確認し、 [インポート]ボタンをクリックします。

CSVのインポート				
アップロード 区切り文字	csv見出し ③ Csvの最初の行には見 CSV列	出しが含まれます		
列マッピング	テーブル列	CSV列		
	デバイス名	· 列 1 (aaa,)		~
	電子メール アドレス	列 2 (bbb,)		~
	説明	列 3 (test)		~
	テーブルプレ	ビュー		
	デバイス名	電子メール アドレス	説明	
	aaa,	bbb,	test	
	CCC,	ddd,	test	
	戻る	インボート キャンセル		

11. CSV ファイルから読み込まれた情報に問題がないか確認します。

デバイスの一覧				
iOSでパーソナル化されたポリ	リシーを使用するには、ユーザーがデバ	イスに割り当てられている必要	があります。デバイスをユーザーにペアリングしてください。 コンビュー	ータユーザーの構成
デバイス名	電子メール アドレス	説明	割り当てられたユーザー	すべて削除
aaa,	bbb,	▲ test	○ 未ペアリング -ペアリング 複製	ŵ
CCC,	ddd,	▲ test	○ 未ペアリング -ペアリング 複製	<b></b>
+ デバイスの追加	+ ユーザーの追加 CSVのインボ・	-ト   コピーと貼り付け		

12. 登録電子メールメッセージの内容を確認し、[登録]ボタンをクリックします。 しばらくすると、入力した電子メールと手順が記載された電子メールが送信されます。

登録電子メールメッセージ	
件名	
あなたのデバイスをESET Security Management Centerに接続してください	
コンテンツ	
管理者がモバイルデバイスを ESET Security Management Center に追加しま した。	
手順 ⑦	
デバイスを接続するには、横にあるデバイス一覧で下の該当するリンクを開 🔺 きます。	
<< 登録されたデバイスリスト >>	
iOSデバイスの手順:	
1. Safariでリンクを開きます。 2. ESET iOS管理プロファイルをインストールします。	
Androidデパイスの手順:	
<ol> <li>ブラウザーでリンクを開きます。 セキュリティ警告等が表示される場合は、証明書の詳細を確認の上、続</li> </ol>	
登録 キャンセル	

#### 13. モバイルデバイスでメールを受信したら、電子メールに記載されているリンクをタップし「EESA」 のインストールを行います。

以上で、モバイルデバイスの登録は完了です。 続いて、各モバイルデバイスでのクライアント展開を実施します。

### C-3. クライアント用プログラムの展開【クライアント側作業】

モバイルデバイスを ESMC に登録したら、Android OS デバイスには「EESA」を展開します。 ※OS によって表示される画面が異なる場合がございます。

「C-3. モバイルデバイスの登録」の手順 11 の電子メールアドレス宛てに、以下のアドレスからメール が送信されます。以下のアドレスから送信されるメールがスパム判定されないよう、あらかじめ設定を お願いいたします。

[era-admin@era-cloud.canon-its.jp]

### D)Android OS デバイスへ「EESA」の展開

1. クラウドオプションから受信したメールに記載の登録リンクをタップします。 [接続]ボタンをタップします。

ESET Security Management Center/二埣结	(ESET) SECURITY MANAGEMENT CENTER	● 日本語 (JAPANESE)
ESET Security Management Centerに接続すると、管理者はESET Endpoint Securityを管理できます。 接続	(esed) SECURITY MANAGEMENT CENTER ESET Security Management Centerに接続すると、管理 Securityを管理できます。 接続	● 日本語 (JAPANESE) 売 者はESET Endpoint

2. セキュリティの警告画面が表示されたときは、[詳細設定]をタップして、 [https:// <ESMCサ ーバーの IP アドレス>:9980/enrollment にアクセスする]をタップします。 Google Play Store に移動するので、[インストール]ボタンをタップします。
 ※インストール後に表示される [開く]ボタンはタップしないでください。



 クラウドオプションから受信したメールに記載の登録リンクを再度タップします。[接続]ボタンをタッ プします。
 EESA の初期設定が始まります。

(eser) SECURITY MANAGEMENT CENTER	● 日本語 (JAPANESE)
ESET Security Management Centerに接続 ESET Security Management Centerに接続すると、管理	そ 者はESET Endpoint
Securityを管理できます。 接続	

5. [続行]ボタンをタップします。

( 😚 ESET Security
権限を有効にする
適切なアプリケーション機能を有効にするには、次の 権限が必要です。
電話 位置情報
続行

6. [許可]ボタンを2回タップします。

C	
電話の発信と管理を「 <b>ESET Endpoint</b> <b>Security f…</b> 」に許可しますか?	હ
許可	通話履歴へのアクセスを「 <b>ESET Endpoint</b> <b>Security f</b> 」に許可しますか?
許可しない	許可
	許可しない



7. 「バックグラウンド位置情報権限」の内容を確認し、[許可]をクリックします。

8. [続行]をクリックします。

( 脊 ESET Security	
すべてのファイルアクセスを有効にす る	
適切なアプリケーション機能を有効にするには、すべ てのファイルアクセス権限が必要です。	
[続行]をクリックして、設定の手順に従います。	
続行	

 $72 \, / \, 84$
※以下のような権限付与が必要な場合、[ESET Endpoint Security for Android] をタップし、[全てのファイルへのアクセスを許可] の右側にあるスライドバーをタップします。以降の手順でも必要に応じて実施をお願いいたします。



9. 「ESET LiveGrid フィードバックシステム」の設定画面が表示されます。内容を確認して、[許可]ボタンをタップします。



 $73 \, / \, 84$ 

10. 名前の入力画面が表示されます。必要に応じて名前の修正を行い、[保存]ボタンをタップします。

( 🖗 名前を入力 🥂 🥐
名前を入力
デバイスが紛失または盗難に遭った場合、名前 によって管理者はユーザーを特定できます。
名前
保存

11. 「アンインストール防止」画面が表示されます。[有効]ボタンをタップします。

( 脊 アンインストール防止
アンインストール防止を有効にする
アンインストール防止を有効にすると、デバイ スの紛失・盗難の際に、他人によるESET Endpoint Securityのアンインストールができな くなります。
デバイス管理者としてESET Endpoint Securityを設定する必要があります。
有効

74 / 84

12.「デバイス管理アプリを起動」が表示されます。内容を確認のうえ[開始]をタップします。



13. 「使用状況アクセス」が表示されます。[続行]ボタンをタップします。





14. 「設定が正常に完了しました」と表示されます。[終了]ボタンをタップします。

以上で、Android OS デバイスへ「EESA」の展開は完了です。続いて「7. クラウドオプションで管理できていることを確認」に進んでください。

なお、しばらくしても、モバイルデバイスのアクティベーションが行われない場合は、以下をご参考のうえアクティベーションを実施してください。

◆ESET Security Management Center V7.2 ユーザーズマニュアルの[8.9.2 新しいクライアント タスクの作成(P428)] ※タスク作成時に、[基本]→[タスク]→[タスク]には、[製品のアクティベーション] を選択してください。 C-4. 管理者パスワード適用ポリシーの作成【管理者側作業】

各 Android OS のモバイルデバイスに管理者パスワードを設定します。

以下の手順を参照し、管理者パスワードの設定を行ってください。

1. 「ポリシー」→[新しいポリシー]ボタンをクリックします。

ese	D SECL	JRITY MANAG	EMENTCENTER								چ.
			ポリシー	:	アクセスグル	ープ 選択 面	未割り当ての項目を表示		<b>直</b> すべて (30)	タグ	
<u>'</u> G			ポリシー	Q	名	前		ポリシー	- 親品		9
			へ すべて			アプリケーションレ	ノポート・すべての	ESET Ma	inagement Agent		
			∨ 🖉 カスタムポリシー			接続 – 60秒ごとに挑	<sub>接続(</sub> 既定の間隔、展	ESET Ma	inagement Agent		
 Fen	474		^			接続 - 20分ごとに招	<sup>接続(最大10,000コン</sup>	ESET Ma	inagement Agent		
			ESET Endpoint for Android (2+)			接続 - 60分ごとに排	<sub>妾続(最大50,000コン</sub>	ESET Ma	inagement Agent		
	-1220		<ul> <li>ESET Endpoint for macOS (OS X) :</li> <li>ESET Endpoint for Windows</li> </ul>	and		全般 - 最大限の保護	ŧ.	ESET Vir	tualization Security	- Protected VM	
÷	ホリシー		<ul> <li>ESET File Security for Windows Se</li> </ul>	erver		全般 - 推奨設定		ESET Virt	tualization Security	- Security Appli	
Â			SET Full Disk Encryption			ウイルス対策 - バラ	ランス重視	ESET End	dpoint for macOS (0	DS X) and Linux	
יيان م			ESET Mail Security for Microsoft E	Excha		ウイルス対策 - 最大	、限のセキュリティ	ESET End	dpoint for macOS (0	DS X) and Linux	
U"			SET Management Agent			デバイスコントロー	-ル - 最大限のセキ	ESET End	dpoint for Windows		
			ESET Virtualization Security - Prot	tecte		デバイスコントロ-	-ル - 読み取り専用	ESET End	dpoint for Windows		
			test virtualization security - secu	unty		ファイアウォール -	ESMC & EEI接続を	ESET End	dpoint for Windows		
			タグ	Q		ログ - 完全診断ログ	7	ESET End	dpoint for Windows		
						ログ - 重要なイベン	/トのみを出力	ESET End	dpoint for Windows		
						ウイルス対策 - バラ	ランス重視	ESET End	dpoint for Windows		
						ウイルス対策 - 最大	「限のセキュリティ	ESET End	dpoint for Windows		
			_			表示 - バランス重視		ESET End	' dpoint for Windows		
			$\langle \rangle$			表示 - 非表示モード		ESET Enc	dpoint for Windows		
			$\sim$			表示 - フーザーの描	能存滅らす	ESET End	Incint for Windows		
			ここでは、適用されたタグのリストを確認し、すばやくフィルタリングできま			ウイルス対策 - リア	フルタイムスキャナ	ESET File	Security for Windo	ws Server (V6+)	
			व.			ウイルス対策 - 最大	「限のヤキュリティ	ESET File	Security for Windo	ws Server (V6+)	
						*= = // * / *					
						衣示・サイレントモ		ESET File	e security for Windo	ws server (Vb+)	
±1						新しいオ	(リシー 割り当て	$\bigtriangledown$			

2. 下記の通り設定し、[続行]ボタンをクリックします。

名前	任意のポリシー名 例「管理者パスワード」
説明	任意のポリシー説明 例「管理者パスワード設定」

基本	名前	
設定	管理者パスワード	
割り当て	說明	
940-	管理者パスワード設定	
	97	
	タグを選択	

[設定]→[ESET Endpoint Security for Android(2+)]→[設定]→
 「バージョン 2.9 以上の管理者パスワード」より、「管理者パスワード」-[設定]をクリックします。

_	ESET Endpoint Security for Andro	id (2+) 🗸	Q、入力すると検索を開	始
7	ウイルス対策	- 設定		0 • 4
_	アンチセフト	バージョン2.8以下の管理者パスワード		
	アプリケーション制御	○●	Lx 設定	
	WEB保護	バージョン2.9以上の管理者バスワード		
	SMSと通話フィルタ	パージョン2.9で管理者パスワードが拡張されました。ネットワ	ークで両方のパージョンのエンドボイントが	使用されて
	デバイスセキューティ	いる場合は、それぞれ別のパスワードを設定します。パージョン のフィールドで同じパスワードを設定すると、パージョン2.9の	/2.8のフィールドにのみバスワードを設定す。 セキュリティレベルが低下するため、推奨され	らか、両方 つません。
	設定	○ ● ヶ 管理者パスワード (0 ≥ 2)	.9 設定	
		○ ● ∮ 通知表示	<b>V</b>	0
		○ ● 🗧 自動アプリケーションアップデートを有効にする	1	0
		○● ∮ ライセンス情報を表示する	1	0
		○ ● ∮ ライゼンス有効期限通知を表示		0
		○● f インストールされているアプリケーションのリストを送信	<b>V</b>	0
		○ ● ∱ 匿名の使用状況データを送信	×	0
		🔁 上書きモード設定		0+
		1 体照通数		0.04

4. パスワードを入力し、[保存]ボタンをクリックします。 [続行]ボタンをクリックします。

	管理者パスワード	? 🗆 X
	新しいパスワード	
	7725	リートの表示
SET Endpoint for Android (2+)	新しいパスワードの確認	
	パスワ	ワードの表示
ウイルス対策		
アンチセフト		保存キャンセル
アプリケーション制御		
SMSと通話フィルタ	○ ● ヶ 自動アプリケ-	ーションアップデートを有効にする
コマルシング対策機能	○ ● ∮ ライセンス情報	服を表示する
フィッシンク対衆機能	○ ● ∮ ライセンス有効	防期限通知を表示
デバイスセキュリティ	0 • 7ンストールさ	されているアプリケーションのリストを送信
		No. 1 Annual

5. [割り当て…]ボタンをクリックし、[保存先の設定] 画面が開いたら、対象の Android OS のモ バイルデバイスを選択し、[OK]ボタンをクリックします。

ese	SECURITY MANAGI	EMENTCENTER								
		新しいポリシー								
²⊊		ボリシー 〉管理者パスワード								
<b>له</b> ۲۲ ۲۰		基本 設定 期り当て								_
۵ ۵		サマリー	保存先の設定 グループ マ	▲ <b>③ ∨</b> ○ <b>▼</b> サブグループの	表示 フィルタの道	助. プリセット	~ ~			×
v. V			LOST+FOUND (2)	□ △2コンビューター名	<b>X</b> 5	ತು ಕು	前回の接続	75	脅刑	6
			○ ✓ I Windows コンピューター		0	更			0	
			<ul> <li>□ Unixコンピューター</li> <li>□ Mac コンピューター</li> </ul>		0	更			0	
			<ul> <li></li></ul>		~	不		0	0	
				<				[ ⋈ ③	1 🕥 📾	~
			- ターゲット名	ターゲット説明		9-	ゲットタイプ			Ô
			া রন্দ			静的	ヨグループ			
									dian Salari	
			別味 9个(別味					OK	+ヤンセル	J



6. サマリーより、入力した情報が正しいことを確認し、[終了]ボタンをクリック します。

以上で、管理者パスワード適用ポリシーの作成は完了です。

## 7. クラウドオプションで管理できていることを確認【管理サーバー側作業】

ESMC でクライアント端末の管理ができていることを確認します。

以下に、クライアント管理の確認手順を記載します。

1. 「3.6.ライセンス情報・ログイン情報の準備」で確認した①「ESMC ログイン名」、②「ESMC ログインパスワード」を入力し、③「日本語」を選択して、④[ログイン]ボタンをクリックします。

	ESET SECURITY MANAGEMENT CENTER	
1	ログイン	HALLIAN H
2	<ul> <li>A パスワード</li> <li>● 日本語 ▼</li> <li>□ ドメインユーザーとしてログイン</li> </ul>	
4	<ul> <li>マルチタフでのセッションを有効化</li> <li>ログイン パスワード変更</li> </ul>	
1	ヘルプを開く © 1992 - 2018 ESET, spol. s r.o All rights reserved.	

2. 「コンピューター」のクライアントの一覧画面よりクライアントが表示されていることを確認してください。

※クライアント展開時に所属する静的グループを指定した場合は、そちらの各グループを選択 してご確認ください。



 管理対象クライアント端末のステータスが黄色や赤色になっている場合、クライアント側でエラー (検出エンジンがアップデートされていない、アクティベーションされていない)が発生している可能 性があります。 詳細を確認し、ご対応ください。



コンピューター名を実際のコンピューター名に変換する場合は、「サーバータスク」の「コンピューター 名の変更」タスクをご使用ください。 タスクのご使用方法は ESET Security Management Center V7.2 ユーザーズマニュアルより、「8.9.30 コンピューター名の変更(P479)」をご確認ください。

## 完了

以上でクラウドオプジョンでのクライアント端末の管理は完了です。

その他、ESMC の操作方法につきましては、「ESET Security Management Center V7.2 ユーザ ーズマニュアル」を参照し、クラウドオプションをご利用ください。

## 【参考】クライアント端末の詳細情報確認

1. 「コンピューター」の一覧より、任意のクライアントコンピューターをクリックし、メニューから「詳細を 表示」を選択します。

eser	SECURITY MANAG	EMENT CENTER				コンピューター			G	マ コンピ:
		コンピューター	:	<b>D v</b> O שדש	i Q X	】詳細を表示 ) タグ ○ 検査 ♪	\$1.		21-h	□ ×
"G	コンピューター 1991	グループ	Q	△ コンピューター名	0	)モジュールの更新 ) 再起動 ♪	タグ	ステー	≈1-	€≫⊐
<b>*</b>		へ □ すべて (5)	0		∆ + ©	> タスクの実行 - 新規タスク ) 最後に使用されたタスク ▷		0		更新
•		<ul> <li>マ Windows コンヒューター</li> <li>ヘ マ Linuxコンピューター</li> <li>マ 管理可能なセキュリティ製品があり</li> </ul>	)		8	3、ユーザーの割り当て… 多 ポリシーの管理…		•		更新
0		✓ ■ Mac コンピューター ■ 古いモジュールのコンピューター			4 8 7	」 シェイクアッフコールの送信 ユージェントの展開… ) 製品のアクティベーション解除		×		更新
Ŷ		<ul> <li></li></ul>	Ľ		2 2 2 2	<ul> <li>2 連絡先</li> <li>① 複数の項目名の変更</li> </ul>				
ዮ 		<ul> <li>□ アクティベーションされていないセキ.</li> <li>✓ □ モバイルデバイス</li> </ul>	ı		Ē	3 グループに移動 ) 削除				
					₽ ⊲	× ミュート D ミュート解除				
		タグ	Q							

2. 該当クライアントの詳細情報が表示されます。こちらの画面で検出エンジンのバージョン、OS 情報、ESET 設定などが確認できます。

※モバイルデバイスの情報取得タイミングについて、初回のみ 1~2 日かかる 場合がございます。

eser	SECURITY MANAGEMENT CEN	NTER		ューター名の検 クイックリン
	<戻る コンピューター 〉 🖵 😒 de	esktop-jsruoqu		
돠	1 根要			
▲ ₩ ₽ IJ © < ¢ \$	<ul> <li>◎ コンフィクレーション</li> <li>○ ログ</li> <li>&gt; タスクの実行</li> <li>④ インストール済みアプリケーション</li> <li>✓ ▲ アラート</li> <li>? 質問</li> <li>◆ 脅然と隔離</li> <li>… 詳細</li> </ul>	R別の法加 FQDN 御月のホープ IP 御用されたポリシー数 ゲイナミックグループの メンバー	/ ダベて / AOST+FOUND 1 / ダベて / Mindows コンピューター / ダベて //開始のあるコンピューター / ダベて //開始のから コンピューター / Windows (デ スクトップ)	Microsol VMware, In SN VMwa IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII
··· >		注意が必要で アラート 未解決の窃滅 の 明日の拡張時期 桃山エンラン 更新 更新 更新	:す 2クリックすると、リストを表示します	e 製品およ ESET Endpoint Security ESET Management Ag
•	閉じる コンピューター マ	保存 ハードウェア マ	·	

また、ユーザーズサイトでご提供している機能説明資料なども合わせてご参照 いただき、クラウドオプションをご利用ください。

- ユーザーズサイト https://canon-its.jp/product/eset/users/
- ※機能説明資料はユーザーズサイトの[プログラム/マニュアル]の 「クライアント用プログラム」→「製品説明資料・各種手順書」 より以下のファイルをダウンロードください。
- ・Windows / Windows Server 向けクライアント用プログラム(V9.x) 新機能紹介資料
- ・Windows / Windows Server 向けクライアント用プログラム(V8.x) 新機能紹介資料
- ・Windows / Windows Server 向けクライアント用プログラム(V7.x) 新機能紹介資料
- ・Mac 向けクライアント用プログラム(V6.x)新機能紹介資料
- ・Linux Desktop 向けクライアント用プログラム(V8.x)新機能紹介資料
- ・Android 向けクライアント用プログラム(V3.x)新機能紹介資料
- ・Android 向けクライアント用プログラム(V2.x)新機能紹介資料
- ・Linux Server 向けクライアント用プログラム(V8.x)機能紹介資料
- ・Linux Server 向けクライアント用プログラム(V7.x)機能紹介資料
- ·ESET Security Management Center V7.x 新機能紹介資料

また、弊社 ESET サポート情報ページにて、製品機能・仕様・操作手順などの 情報を公開していますので、ご利用ください。

■ ESET サポート情報 法人向けサーバー・クライアント用製品 https://eset-support.canon-its.jp/?site\_domain=business

ご不明な点などがございましたら、上記 Web ページをご確認いただくか、 下記 Web ページより弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口(サポートセンター) https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/883?site\_domain=business